

2019 年度事業報告書

一般財団法人 出版文化産業振興財団

目 次

2019 年度事業報告	3
2019 年度収支報告書及び財産目録	38
2020 年度事業計画並びに予算	51
定款	59

2019 年度事業報告

(2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで)

一般財団法人 出版文化産業振興財団

<総務関係>

1. 理事会・評議員会の開催

①第 119 回理事会

- 月日：6月10日 場所：出版クラブビル
- 議題：第1号議案 「平成30年度事業報告並びに決算案、監査報告」
第2号議案 「2019年度事業進捗状況」
第3号議案 「第71(6月)・72(11月)回評議員会の開催について」

②第 71 回評議員会

- 月日：6月26日 場所：出版クラブビル
- 議題：第1号議案 「平成30年度事業報告並びに決算案、監査報告」
第2号議案 「2019年度事業進捗状況」
第3号議案 「定款の一部変更について」
(現) 第8条 この法人に評議員30名以上40名以内を置く。
(改定後) 第8条 この法人に評議員20名以上30名以内を置く。
第4号議案 「役員の一部交代について」
- ◆船坂良雄 副理事長 → 矢幡秀治 理事
(日書連会長、東京都、真光書店)
 - ◆西村俊男 常務理事 → 春井宏之 理事
(日書連副会長、愛知県、正文館書店)
 - ◆小林 毅 評議員 → 田中伸一 評議員 (NHK出版常務)
 - ◆高杉 昇 評議員 → 関口 聡 評議員 (家の光協会代表理事専務)
 - ◆宮本哲男 評議員 → 坂本政謙 評議員 (岩波書店取締役)
- 〈退任〉斎藤健司 評議員
(日本書籍出版協会常任理事、読書推進委員会委員長、金の星社社長)
- 〈退任〉齊藤隆巳 評議員 (前日本雑誌販売社長)
- 〈退任〉春井宏之 評議員 (理事ご就任)

③第 72 回評議員会並びに第 120 回理事会

- 月日：11月22日 場所：出版クラブビル
- 議題：第1号議案 「2019年度上期事業報告並びに収支報告」
第2号議案 「2019年度下期事業について」
第3号議案 「次年度子どもゆめ基金助成申請について」
第4号議案 「役員の一部交代について」
- ◆丹下伸彦 理事 → 武田真士男 理事 (光文社社長)

◆加藤 悟 理事 → 森岡憲司 理事（中央社社長）

◆大谷敏夫 評議員 → 山本章雄 評議員（中央社常務）

◆小林 洋 評議員 → 平井久朗 評議員

（日書連理事、東京都、ビーブックス）

第 5 号議案 「事務所移転について」

移転先住所：東京都千代田区神田神保町 2-2-30 共同ビル神保町 4F

移 転 日：2020 年 1 月 14 日（火）

④第 73 回評議員会並びに第 121 回理事会

月日：3 月 31 日 書面決議

議題：第 1 号議案 「2020 年度事業計画並びに収支予算書」

第 2 号議案 「役員の一部交代について」

◆大塚 茂 評議員 → 竹間 勉 評議員

（世界文化社専務取締役）

< 退任 > 加藤真由美 評議員（トーハン広報室長）

< 退任 > 竹林 聡 評議員

（日本出版販売仕入流通本部仕入部マネジャー）

（以上、役職は当時）

事業報告

1. 生涯学習事業

①第 27 期「JPIC 読書アドバイザー養成講座」開講



読書を通じた生涯学習・読書活動の推進のため、「本」「読書」の魅力を掘り下げる多彩な講座内容を提供しています。講座では每期カリキュラムを更新し、「印刷と製本」「出版と流通」「情報収集と検索」「著作権」「読書推進運動」等、各分野の第一人者である講師陣の下、スクーリングとレポートの組み合わせで体系的に学んでいただいています。また、

装丁実習や個性的な書店見学などのオプションツアーは、いずれも定員以上の申込があり、受講生の意識の高さがうかがえました。

2019年8月から2020年3月まで、8カ月にわたるスクーリングと3回のレポート提出を経て、3月に修了式を行う予定でしたが、今期はやむを得ず3月のスクーリングと修了式は2020年度に延期となっております。(修了生の累計は約2,500名変更なし、受講料：一般58,000円 JPIC 賛助会員53,000円)

■一般財団法人 日本児童教育振興財団 助成活動



毎回人気の高い国立国会図書館見学のオプションツアー



受講者同士が意見を交換しあうグループワーク

＜スクーリング スケジュール一覧＞

講座	日程	カリキュラム	講師
スクーリング①	2019年 8月31日	開講式 総論 印刷 グループディスカッション	永江 朗 中西秀彦
スクーリング②	9月1日	JPIC 概要 発達と読書 出版流通 グループディスカッション	中泉 淳 佐々木宏子 永江 朗
オプションツアー	9月2日	見学会（文喫） 校閲講座	井上孝夫
オプションツアー	10月25日	見学会（印刷博物館、国会図書館） 校閲講座（※10月26日実施）	井上孝夫
スクーリング③	10月26日	イベント企画 グループディスカッション	内沼晋太郎
スクーリング④	10月27日	電子書籍のこれから 装丁 書評の読み方書き方	植村八潮 岡本幸治 豊崎由美
オプションツアー	2020年 1月17日	書店ツアー （山陽堂書店・クレヨンハウス・青山ブックセンター） 見学会（日本出版販売） 装丁実習	永江 朗 岡本幸治
スクーリング⑤	1月18日	図書館 書店をはじめめる ブックトーク	大串夏身 大井 実 永江 朗 越高一夫
スクーリング⑥	1月19日	編集 古書 グループディスカッション	木俣正剛 岡崎武志
オプションツアー	※3月13日	見学会 読書会	
スクーリング⑦	※3月14日	コミックの今 JPIC 読書アドバイザーとしての活動 著作権	北畠輝幸 福井健策
スクーリング⑧	※3月15日	文字・活字文化の振興策 まとめ 記念講演 修了式、懇親会	肥田美代子 永江 朗 中江有里

※) 新型コロナウイルス感染症の拡大リスク回避のため次年度に延期

<第27期受講生 属性一覧>

男女計	男性	女性	年代別	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
100	9	91	100	0	15	16	23	33	13	0

地域別計	北海道	東北	関東	信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄
100	1	7	56	8	2	8	9	6	0	2	1

職業別	図書館	書店	出版社	出版関係	販売会社	公務員
	24	1	16	0	4	4
100	主婦	自営業	教員	学生	会社員	その他
	14	5	9	0	9	14

②「JPIC 読書アドバイザークラブ(JRAC)」の活動支援

1993年より開講している「JPIC 読書アドバイザー養成講座」の修了生は、2019年度末で約2,500名です。修了生は自主運営組織「JPIC 読書アドバイザークラブ (JRAC)」を組織して、精力的に活動しています。

JRACの主な活動としては、自主グループでの「学習会の開催」、「JRAC 通信の発行」、「会員用ホームページでの情報交換」など、多岐にわたります。また全国には、身近な会員のつながりを活かす地域支部があり、現在13支部が活動しています。

JPICとしてもさらにJRACの活動機会を広げるため、「JPIC 読みきかせサポーター講習会」での読みきかせ講義の講師や「スミセイおはなしひろば」でのボランティア向け学習会での講師など、主催・協力事業での講師のほか、各種団体からの講師派遣依頼や問い合わせにも対応し、おはなし会の読み手として依頼しています。

今期あらたにJRACでは、「この本読んで！」(P.15)との合同企画として「親子で読んでほしい絵本大賞」を創設。会員が候補作を実際に読んで投票で選考し、表彰しました(第1回受賞作:『字のないはがき』小学館刊)。「この本読んで！」ではこのほか、毎号、JRAC会員がおはなし会プログラムや新刊紹介などを担当し、読者からも好評のコーナーとなっています。(JRAC会員:584名、2019年度末現在)

③各種読書講習会

JPIC 読みきかせサポーター講習会

読みきかせボランティアの育成を目的として、「JPIC 読みきかせサポーター講習会」を1999年より開催しています。絵本作家の講演と、JPIC 読書アドバイザーによる実技講習で、すぐ活動に活かせる講習会と好評。毎年、リピーターも多く参加しています。

2011年度より一般社団法人 生命保険協会の協賛をいただき、一層内容を充実して

展開しています。

(実施：9会場 参加者：1,211名、
参加費：1,000円)

■協賛：一般社団法人 生命保険協会

■子どもゆめ基金（独立行政法人 国立青少年教育振興機構）助成活動



	日付	地区	会場	特別講師	申込者数	参加者数
1	6月15日	東京都中央区	CIVI 研修センター日本橋	ひろかわさえこ	272	183
2	6月22日	北海道札幌市	札幌国際ビル	高島 純	139	125
3	7月6日	奈良県奈良市	奈良商工会議所	大友 剛	215	170
4	7月27日	石川県金沢市	フレンドパーク石川	長野ヒデ子	133	110
5	8月3日	広島県広島市	広島国際会議場	大友 剛	139	118
6	9月28日	茨城県つくば市	つくば国際会議場	とよたかずひこ	161	147
7	10月26日	福岡県福岡市	天神クリスタルビル	浜田桂子	141	94
8	11月16日	岩手県盛岡市	アイーナ	山口マオ	102	87
9	12月14日	埼玉県さいたま市	JA 共済埼玉ビル	いとうひろし	253	177
10	2月29日	徳島県徳島市	徳島県JA 会館	とよたかずひこ		※中止
合計					1,555	1,211

※) 新型コロナウイルス感染症の拡大リスク回避のため中止

JPIC 読みきかせサポーター実践講座～グループワーク編

2009年度から、読みきかせ活動の経験者を対象にスキルアップのための講座を開催しています。講義では子どもの読書推進の現状などを幅広く学び、地域の読書推進活動の核となる人材を育成するための講座です。2014年度から、グループワーク編として、より参加者間の交流を図る内容に変わりました。



た。また、紙芝居の魅力を学べる紙芝居講座（協力：童心社）も好評です。2019年度は、全国 11 会場で開催しました。

（実施：11 会場、参加者：1,235 名、参加費 1,000 円）

■協賛：一般社団法人 生命保険協会

■子どもゆめ基金（独立行政法 人国立青少年教育振興機構）助成活動

	日付	地区	会場	特別講師	申込者数	参加者数
1	6月29日	佐賀県佐賀市	佐賀県教育会館	村中李衣	127	110
2	8月31日	滋賀県大津市	ピアザ淡海	柴田愛子	132	118
3	9月14日	静岡県静岡市	もくせい会館	阿部 恵	102	82
4	9月21日	宮城県仙台市	フォレスト仙台	藤田浩子	151	102
5	10月19日	熊本県熊本市	TKP ガーデンシティ熊本	藤田浩子	81	72
6	11月9日	山口県下関市	海峡 Messe 下関	張替恵子	97	80
7	12月7日	沖縄県那覇市	沖縄県市町村自治会館	村中李衣	85	70
8	1月25日	愛知県名古屋市	ウインクあいち	藤田浩子	231	178
9	2月1日	大阪府大阪市	新大阪 丸ビル別館	張替恵子	283	210
10	2月8日	愛媛県松山市	愛媛県 男女共同参画センター	阿部 恵	92	88
11	2月15日	山梨県甲府市	かいてらす	藤田浩子	139	125
合計					1,520	1,235

2019年度末で「サポーター講習会」は累計515回、延べ参加者50,338名となりました（「JPIC 読みかせサポーター講習会」、「JPIC 読みかせサポーター実践講座～グループワーク編」のほか、過去開催の「読書サポーター講習会」、「子どもの本講習会」、「YA 文学講座」を含みます）。

JPIC YOUTH

◆10代から始めるリベラルアーツ

2017年度から始まった当シリーズ。2019年度は、主に高校生から大学生を対象として、各界の第一人者にお話しただきました。質疑応答の時間にはたくさんの方が手を挙がり、若い参加者の積極的な姿勢が印象的でした。

■子どもゆめ基金（独立行政法人

国立青少年教育振興機構）助成活動

※講演会の様子は動画配信もしています



参加者に語りかける出口治明さん

	日程	開催地	会場名	ゲスト	申込者数	参加者数
1	6月15日	東京都千代田区	秋葉原UDX	茂木健一郎(脳科学者) 協賛:マイナビ進学	216	138
2	12月7日	東京都千代田区	東京国際フォーラム	出口治明(立命館アジア 太平洋大学学長)	146	118
3	2月11日	東京都千代田区	ワテラスコモン	内田 樹(思想家) 協力:マガジンハウス	163	119
4	3月27日	東京都千代田区	秋葉原UDX	茂木健一郎(脳科学者) 協賛:マイナビ進学		※中止
合 計					525	375

※) 新型コロナウイルス感染症の拡大リスク回避のため中止

◆ワテラスブックフェス 2019

2019年度より、神田淡路町の複合施設「ワテラス」とコラボする1週間のブックフェスを開催。ワテラス内の学生マンション「ワテラスチュードントハウス」の学生たちと「本」にまつわるイベントや展示、フリーブック等を企画しました。多様な世代の読書ファンに本の面白みを伝える催しとなりました。



学生による大型絵本読みかきせ

■共催: 淡路エリアマネジメント ■協力: 印刷博物館、安田不動産株式会社

■助成: 電通育英会、千代田区文化事業助成対象事業

※以下会場は東京都千代田区・ワテラスコモン

	日程	ゲスト	申込者数	参加者数
1	10月27日	はらぺこめがね ワークショップ	80	72
2	10月27日	ノラネコぐんだん ワークショップ 協力: 白泉社	183	183
3	10月28日 10月30日	てつがく散歩 ワークショップ	40	40
4	10月29日	佐々木紀彦 (NewsPicks)	80	63
5	10月31日	米澤穂信(作家) 協力: 文藝春秋	70	69
6	11月1日	中条省平(フランス文学者)・野崎 勲(フランス文学者) 駒井 稔(光文社古典新訳文庫創刊編集長)	152	116
7	11月2日	三宅香帆(文筆家)	173	134
合 計			778	677

④さまざまな層への読書アプローチ

「辞書を読む」プロジェクト

「辞書を読む」プロジェクト(主催: JPIC)は、「豊かな日本語の宝庫である辞書」の魅力を発信するべく2013年にスタートいたしました。書店店頭でのフェアや各種イベント等を通じて、辞書や日本

語の面白さに触れる機会を提供しています。七回目の書店店頭ブックフェア 2019 は、3月下旬から5月上旬にかけて実施、約1,200店舗が参加しました。フェア展開写真を募った「飾り付けコンクール」にて、71店の応募の中から14店の受賞が決定しました。「辞書」や「日本語」をテーマにしたイベントも毎年開催。今年は「辞書引き学習」開発者である深谷圭介先生をお招きし、知っている言葉に「ふせん」を貼る授業を町田市の小学生に行いました。



「辞書引き学習」イベントで解説する深谷圭介先生

■子どもゆめ基金（独立行政法人 国立青少年教育振興機構）助成活動

	日程	開催地	会場名	講師、登壇	参加者数
1	2月16日	町田市	町田パリオ4階	深谷圭介（協力：小学館）	103

「Live at Bookstore 2019」

2018年度より一般財団法人 光文文化財団と協力して、地方の書店活性化およびSNSによるコミュニティの形成を目的として「Live at Bookstore」をスタートしました。2019年度は子どもゆめ基金の助成を得て、昨年度から継続している「京都フランス文学読書会」を定期開催し、他の都市でも作家や文学者によるトークイベントを開催しました。

◆京都フランス文学読書会

光文文化財団常任理事であり、光文社古典新訳文庫創刊編集長でもある駒井稔氏を進行役に迎えて、読書会を開催しました。昨年度から継続し計11回の開催となった「京都フランス文学読書会」は回を増すごとに読書会としての成熟が見られました。2月22日に予定していた読書会は新型コロナウイルスの影響により延期し、次年度の開催を予定しています。

	日程	開催地	会場名	課題図書	参加者数
1	6月8日	京都府	丸善 京都本店	プレヴォ 『マノン・レスコー』	26
2	8月24日	京都府	丸善 京都本店	ラファイエット夫人 『クレヴの奥方』	21
3	10月5日	京都府	丸善 京都本店	バルザック 『ゴリオ爺さん』	19
4	11月30日	京都府	丸善 京都本店	デュマ・フィス『椿姫』	30
5	2月22日	京都府	丸善 京都本店	ラディゲ 『ドルジェル伯の舞踏会』	※延期



京都フランス文学読書会風景



山本多津也さんを迎えたトークイベント

◆ トークイベント

福岡のブックフェスティバル「ブックオカ」での3回のトークイベントをはじめ、合計5回開催しました。登壇者には、自身の読書体験や読書の楽しさなどを語っていただき、参加者も熱心に耳を傾けていました。2月22日に予定していたイベントは新型コロナウイルスの影響により中止しました。

	日程	開催地	会場名	登壇者、テーマ	参加者数
1	10月19日	福岡県	福岡市 大名MKホール	「15歳の私とドストエフスキー」 亀山郁夫（ロシア文学者）	70
2	10月19日	福岡県	ブックスキューブリック 箱崎店	「駒井稔が語る『フランス恋愛文学』入門講座。」 駒井 稔（編集者）	20
3	10月25日	福岡県	ブックスキューブリック 箱崎店	「絵本で伝えたい いのち・へいわ・けんり」 浜田桂子（絵本作家）	33
4	11月26日	東京都	紀伊國屋書店 新宿本店	「日本最大の読書会！猫町倶楽部の秘密」 山本多津也（猫町倶楽部主宰）	40
5	1月11日	福岡県	ブックスキューブリック 箱崎店	「日本最大の読書会！猫町倶楽部の秘密」 山本多津也（猫町倶楽部主宰）	57
6	2月22日	京都府	大垣書店 イオンモール京都桂川店	「碩学に聴く十代の読書体験」 中条省平（フランス文学者）	※中止

「Live at Bookstore」は2020年度も事業を継続します。全国の都市で、書店と読者をつなぐイベントを行う予定です。

■主催：一般財団法人 光文文化財団、一般財団法人 出版文化産業振興財団

■子どもゆめ基金（独立行政法人 国立青少年教育振興機構）助成活動

2. 調査研究事業

日本国際問題研究所 英語版制作・出版への協力

2018年度より日本国際問題研究所の受託事業として、政治・外交・歴史分野の書籍の英語版制作を開始しました。JPICが事務局・版元として事業の進行を担い、4タイトルを出版しました。

2019年度 JPIC 発行書籍

Closed Linguistic Space:

Censorship by the Occupation Forces and Postwar Japan

原書：『閉された言語空間—占領軍の検閲と戦後日本』江藤 淳（文芸春秋）

Fencing in the Dark: Japan, China, and the Senkakus

原書：『暗闘 尖閣国有化』春原 剛（新潮社）

Komura Jutaro and His Time

原書：『小村寿太郎とその時代』岡崎久彦（PHP 研究所）

Shidehara Kijuro and His Time

原書：『幣原喜重郎とその時代』岡崎久彦（PHP 研究所）

日本財団 寄贈事業「Read Japan」への協力

日本財団が主催する「Read Japan」〈現代日本理解促進のための図書寄贈事業〉に、事務局として 2018 年度より参画しています。これは、日本に関する知見を広げる 100 冊の英文書を、在外公館が推薦する世界の研究機関へ提示して希望を募り、書籍を寄贈するプログラムです。

2019 年度は 70 機関へ寄贈しました。

3. 情報提供事業

「JPIC NEWSLETTER」の発行

賛助会員の皆様に、財団事業の報告のため「JPIC NEWSLETTER」を随時発行しています。掲載内容についての問い合わせのほか、財団運営に対するアドバイスをいただくなど、財団事業へ反映させています。2019 年度中に 9 号を発行し、通巻 214 号となりました。



JPIC ホームページ

財団事業の活動を幅広く紹介し、活動スケジュールなどをいち早く提供するため 1998 年よりホームページを公開しています (<https://www.jpic.or.jp/>)。

特に、「JPIC 読書アドバイザー養成講座」、「JPIC 読みきかせサポーター講習会」など講習会予定を公開する年度初めの訪問数が多く、ホームページで確認し、申し込みをする方が増えています。「JPIC 読みきかせサポーター講習会」と「JPIC YOUTH」「JAPAN LIBRARY」については、それぞれ個別の HP も作成し、より一層内容を充実させています。

「上野の森 親子ブックフェスタ」や「書店大商談会」などの大きなイベントにおいては、開催に向けて随時情報を更新して、参加者や関係各者へアピールをしています。

また、各講習会・イベントへの web 申込者と希望者には、「JPIC メールマガジン」を配信しています。全国のボランティアや本に関心のある方々に講習会やイベント情



報等を随時発信しています（2019年度末 メールマガジン読者：12,150名）。SNS ツールとしては、JPICの公式Twitter (@jpic_web) で、情報をいち早く発信しています。「JPIC 読みきかせサポーター講習会」では公式LINEアカウントで、講習会の様子などをお知らせしています。

季刊誌『この本読んで！』の発行

JPICの読書推進運動への協力者との情報提供・情報交換のため、季刊誌「この本読んで！」を2001年11月に創刊（事業協力：博報堂）。2019年度末までに74号を発行しました。

JPIC読書アドバイザー選・おはなし会プログラムや毎号100冊の新刊絵本の紹介、童話・YA紹介など、おはなし会や朝読に役立つ多彩な絵本の情報を、見やすいカラー誌面で構成しています。人気作家のエッセイのほか、語りや発達障害についての連載も、読者から反響を多く得ています。

メディアパルに発売代行を委託し、全国の書店でも販売してより多くの読者の手元に届けています。育児中の保護者をはじめ、読書ボランティア、公共図書館・学校図書館からの定期購読も多く、9,500部発行しています。



発行形態	発行：年4回（5・8・11・2月下旬 ※2020年から6・9・12・3月初旬に変更） 形態：A4変形・80ページ	
掲載記事	71号 2019年夏 5/28発売	特集：科学絵本を楽しもう / こわい絵本 表紙・インタビュー せなけいこ
	72号 2019年秋 8/28発売	特集：絵本で開催 スポーツ大会 / 司書体験記 表紙・インタビュー tupera tupeta
	73号 2019年冬 11/28発売	特集：楽しい絵本 / ようこそ 紙芝居の世界へ 表紙・インタビュー 山村浩二
	74号 2020年春 2020/3/3発売	特集：新しい赤ちゃん絵本 / 子どもたちの未来とSDGs絵本 親子で読んでほしい絵本大賞発表 表紙・インタビュー とよたかずひこ
購読料	<ul style="list-style-type: none"> ・定期購読（4冊）：4,320円（送料無料・税込） ・バックナンバー：1,200円（送料・税込） 	

今年度は JRAC (JPIC 読書アドバイザークラブ) との合同企画で「第 1 回 親子で読んでほしい絵本大賞」を創設しました。「この本読んで！」の 70 (2019 年春) ～ 73 (同冬) 号で紹介した新刊絵本計 400 冊の中から JRAC 会員が実際に読んで投票し、大賞作品を決定。74 (2020 年春) 号の誌面で発表しました (P.8 参照)。

年 4 回の発行以外に、毎週 1 回、本誌の情報と、その時期おすすめの絵本を紹介する「この本読んで！」メールマガジンを配信しています (2019 年度末 メールマガジン読者: 1,046 名)。

また、「この本読んで！」ファンミーティングとして、読者間のつながりをつくり、情報交換の場を提供するイベントも開催しています。

	日程	開催地	会場名	ゲスト	参加者数
1	5 月 31 日	東京都	千代田区神保町区民館		16
2	7 月 5 日	奈良県	啓林堂書店 奈良店		15
3	10 月 18 日	東京都	千代田区神保町区民館	矢部 剛 (伊藤忠記念財団 マルチメディア DAISY 図書)	23

4. 交流協力事業

①地域読書環境整備事業

書店も図書館もない地域に読書機会を提供する「地域読書環境整備事業」で、自治体のモデル読書施設開設・運営に協力しています。これまでの設置は、以下の 5 市町村です。

- ・大分県耶馬溪町「わかば」(1992 年 5 月開設・2008 年 3 月 31 日閉店)
- ・岩手県大船渡市「ブックワールド椿」
(1992 年 10 月三陸町で開設・2011 年 3 月閉店)
- ・北海道礼文町「Book 愛ランドれぶん」(1993 年 10 月開設)
- ・福島県飯舘村「ほんの森 いいたて」(1995 年 2 月開設、2011 年 6 月 15 日休業)
- ・長野県東御市「ブック童夢みまき」
(1996 年 7 月北御牧村で開設、市町村合併により 2011 年度で閉店)

礼文町の「Book 愛ランドれぶん」では、2018 年に開設 25 周年を迎えた記念として、2019 年 10 月 18 日に講演会を開催しました。講師にお招きしたのは『がいなもん 松浦武四郎一代』(小学館刊) で第 3 回「北海道ゆかりの本大賞」(主催: 北海道書店大商談会実行委員会) を受賞された作家の河治和香さん。講演のテーマは「もっと歴史が読みたくなる」。本を書くにあたって調べた資料の話や、北海道の歴史のことなどを熱く語る河治先生のお話に、29 名の参加者は熱心に耳を傾けていました。

福島県飯舘村支援

東京電力福島第一原子力発電所の事故による全村避難が、2017 年 3 月に一部地域を除き避難指示が解除され、2018 年 4 月にはこども園と小中学校が村内で再開され

ています。2020年4月には3つの小学校と1つの中学校が1つとなり、義務教育学校として開校します。JPICは引き続き飯舘村の子どもや若者に向けて、読書環境の充実を目指す支援を続けています。

2020年1月12日に行われた成人式では、帰村環境整備の一環として、新成人に20冊の推薦図書から好きな本を選んでもらう「20歳の20冊」が実施され、58名に本を贈呈しました。また、飯舘村に出生届を提出した生後2カ月前の赤ちゃんに贈る「ほんの森ファーストブック」事業で贈呈する絵本を、JPICは村に毎年寄贈しています。2019年度は、22名に44冊の絵本を提供しました。

そのほか読書意識の向上を目的におこなっている「読書メッセージコンテスト」への審査協力と、JPIC賞への図書カードを贈呈しています。2019年度のコンテストには応募が74通あり、審査の結果、最優秀賞1作品、優秀賞6作品と、JPIC賞の7作品、計14作品が選ばれました。

有田川町読みきかせ事業

2018年度よりJPICは和歌山県有田川町の人材育成事業に協力しています。

「有田川町絵本よみきかせ隊二期生」養成講座、「有田川町絵本コンシェルジュ」スキルアップ講座です。

これらの講座は「絵本のまち有田川」をこれまで以上に民間の力で推し進めるために、町とJPICが協力してスタートしました。



「有田川町絵本よみきかせ隊二期生」養成講座は計4回開催し、37名が「有田川町よみきかせ隊」として巣立っていきました。「有田川町絵本コンシェルジュ」スキルアップ講座は、2018年度、絵本コンシェルジュとなった受講生を対象に、計4回開催しました。

■「有田川町絵本よみきかせ隊二期生」養成講座

日程	内容	講師等
第1回 7月14日	「よみきかせ隊に期待すること」	穂芝豊 社会教育課長
	講義1「絵本にはいろいろある 読み方にもいろいろある」	JPIC 読書 アドバイザー
	講義2「どんな絵本を選べばいいの？」	
第2回 8月25日	おはなし会の扉をひらく 「対象者、場所、時間など考慮すること」	JPIC 読書 アドバイザー
	おはなし会の扉をひらく② 「プログラムのたてかた」	

第3回 9月15日	実技演習 「グループ別 通しで実演おはなし会」	JPIC 読書 アドバイザー
	講義「赤ちゃん向けのおはなし会の持ち方」	
第4回 10月13日	実技演習 「みてください 私たちのおはなし会」	肥田美代子
	講演 「絵本のある生活、絵本とどう向き合うか」	

■「有田川町絵本コンシェルジュ」スキルアップ講座

日程	内容	講師等
第1回 6月16日	講義「読みもの絵本と科学絵本のちがい 物の見方・考え方を科学絵本で広げよう」	瀧川光治 (大阪総合保育大学)
第2回 8月25日	講義「参加型絵本としかけ絵本」	JPIC 読書 アドバイザー
	実技演習「参加型・しかけ絵本の 読みきかせにトライ！」	
第3回 9月15日	悩めるママ、パパを救おう①「新米ママ、 パパへ絵本のアドバイスをするとき」	JPIC 読書 アドバイザー
	悩めるママ、パパを救おう② 「赤ちゃんが多いおはなし会の持ち方」	
第4回 10月13日	講演 「絵本のある生活、絵本とどう向き合うか」	肥田美代子

②「上野の森 親子ブックフェスタ 2019」の開催

2019年5月3日～5日、台東区・上野恩賜公園にて「上野の森 親子ブックフェスタ 2019」を開催しました。遠方からも多くの来場者が会場を訪れ、目当ての本を探したり、会場内のイベントや周辺施設で行われた講演会を楽しんだりする姿が各所で見られました。

- 主催：子どもの読書推進会議、日本児童図書出版協会、
一般財団法人 出版文化産業振興財団
- 後援：国立国会図書館、経済産業省、厚生労働省、文部科学省、
東京都教育委員会、台東区、公益社団法人 全国学校図書館協議会、
公益社団法人 読書推進運動協議会、一般社団法人 日本国際児童図書評議会、
一般社団法人 日本雑誌協会、一般財団法人 日本児童教育振興財団、
一般社団法人 日本児童出版美術家連盟、一般社団法人 日本児童文学者協会、
一般社団法人 日本児童文芸家協会、一般社団法人 日本出版取次協会、
一般社団法人 日本書籍出版協会、日本書店商業組合連合会、
公益社団法人 日本図書館協会、日本図書普及株式会社、
文化産業信用組合、公益財団法人 文字・活字文化推進機構、
ヤングアダルト出版会、読売新聞社
- 協力：上野の山文化ゾーン連絡協議会
- 協賛：ALSOK、株式会社あんふぁに、花王株式会社、図書印刷株式会社、
日本コロムビア株式会社、プレミアムウォーター株式会社



「子どもブックフェスティバル」は、75 者の出展、83 社の出品があり、7,775 アイテム、6 万冊を超える絵本・児童書が勢揃い。会場内に設けられたイベント・サイン会・作家団体によるブースには多くの作家が会場を訪れ、サイン会やおはなし会、似顔絵コーナー、手作りワークショップなどで来場親子と楽しい時間を過ごしました。

講演会は 3 日間で計 7 つのプログラムを開催。多くの参加者が人気作家のトークに熱心に聞き入り、パフォーマンスを楽しみました。

「上野の森 親子ブックフェスタ 2019」の売り上げは過去最高額の 42,033,610 円。親子に読書の機会を提供するという、本フェスタの目的を果たせたと考えられます。なお利益の一部は、「大震災出版復興基金」を通じて、東日本大震災と熊本地震の被災地に拠出いたしました。

■出展者一覧 75 者 (50 音順)

あかね書房	KADOKAWA	朔北社	全国農村教育協会	ひさかたチャイルド
あすなろ書房	金の星社	視覚デザイン研究所	大日本絵画	評論社
アリス館	くもん出版	ジャムハウス	大日本図書	ビリケン出版
いかだ社	クレヨンハウス	集英社	玉川大学出版部	福音館書店
池田書店	好学社	出版ワークス	汐文社	フレーベル館
一声社	佼成出版社	小学館	童心社	文研出版
今人舎	講談社	少年写真新聞社	東洋館出版社	保育社
岩崎書店	交通新聞社	新興出版社啓林館	徳間書店	星の環会
絵本塾出版	光文社	新星出版社	ナツメ社	穂高書店
絵本の家	高陵社書店	新日本出版社	西村書店	ポプラ社
えほんの杜	国土社	瑞雲舎	農山漁村文化協会	ほるぷ出版
偕成社	子どもの未来社	鈴木出版	パイ インターナショナル	丸善出版
化学同人	ゴブリン書房	青幻舎	パンローリング	光村教育図書
仮説社	小峰書店	誠文堂新光社	PHP 研究所	リトル・モア
Gakken	さ・え・ら書房	世界文化社	ビーエル出版	理論社

■講演会

日程	タイトル	出演者	申込者数	入場者数
3日 AM	子どもにとってお話は 本当に大事？なぜ？ 物語の力と「燕語りの会」ライブ 協力：図書印刷	原田留美さん (東京都市大学人間科学部児童学科 教授、日本児童文学者協会会員) (特別ゲスト「燕語りの会」 鈴木初江さん、近嵐京子さん)	267	143
3日 PM	一人ひとりが、みんなたいせつ 作品に託す願い 協力：東洋館出版社・星の環会	くすのきしげのりさん (児童文学作家)	316	169
4日 AM	絵本とともに旅をして 協力：BL出版	川端 誠さん (絵本作家)	521	153
4日 PM	『みずとは なんじゃ？』ができる まで～かこさとしの科学絵本～ 協力：小峰書店	鈴木まもるさん (絵本作家) 鈴木万里さん (かこさとしさん長女)	488	177
5日 AM	「かがくのとも」創刊 50 周年記念 恐竜博士が語る、世界をひろげる 科学絵本の楽しみ方 協力：福音館書店	真鍋 真さん (国立科学博物館標本資料センター センター長)	639	177
5日 PM	「金の船」創刊 100 年 童謡レクチャーコンサート 協力：金の星社・日本コロムビア	周東美材さん (社会情報学博士、 大東文化大学講師) 稲村なおこさん (歌手)	163	78
5日 AM	歌い、踊り、遊ぶ 絵本作家によるおはなしライブ 共催：国立国会図書館 国際子ども図書館	永井郁子さん・北川チハルさん・ きたじまごうきさん (絵本作家) (コーディネーター：かさいまりさん)	161	67
計			2,555	964

③「書店大商談会」への協力

2019年9月3日、札幌市・札幌パークホテルにて、第六回「北海道書店大商談会」を開催しました(出展社：116社・117ブース、来場書店人数：223名、商談成立：981件、14,563,118円)。

例年同様、前日と当日とに販売会社による北海道総会を開催、書店・出展社が当商談会に参加しやすい環境を整えました。

2016年からはじまった「北海道ゆかりの本大賞」は、今年で4回目。物語の舞台や著者等、北海道にゆかりのある本の中から魅力的な作品を選び、拡販および店頭活性化につなげるための企画。今年度は道内の書店による事前投票をおこない、商談会当日に著者が来場してサイン会を開催しました。

■主催：同実行委員会

■実行委員長：中尾邦幸・マル五中尾書店代表取締役社長 事務局協力：JPIC



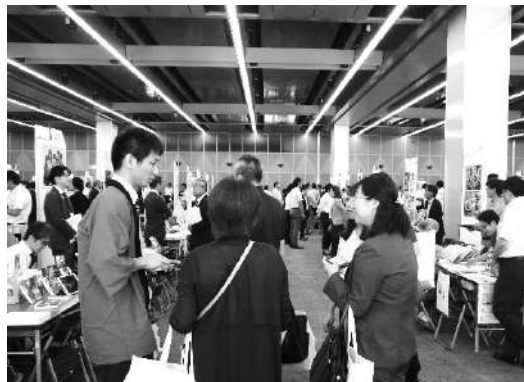
「北海道ゆかりの本大賞」授賞式

第十回「書店大商談会」は9月25日、文京区・東京ドーム・プリズムホールにて開催しました(出展社209社・220ブース、来場書店人数：471名、商談成立：2,564件、55,632,326円)。

第十回記念企画として出展各社から書店イベントを募集し、多くの書店員が応募しました。また書店員に参加者特典として「雑誌用付録バンド」等をプレゼント。セミナー会場では、「POPからSNSまで！売上をつくる情報発信術」「使いこなせていますか？ 出版社のweb注文」として経営者、担当者向きに講座を開催しました。

■主催：同実行委員会

■実行委員長：矢幡秀治・真光書店代表取締役社長 事務局協力：JPIC



商談に立ち止まる来場書店員

関西では11月6日、大阪市・グランフロント大阪にて、「BOOK EXPO 2019 秋の陣～楽しめ！書店人～」を開催しました(出展：239社、251ブース、来場書店：1,029名、商談成立：5,937件、103,123,537円)。

九回目を迎える「BOOK EXPO」は、毎年恒例の著者サイン会やトークイベント、「西日本POP王決定戦」など、書店と出版社が相互に活性化のアイデアを得る場となりました。

■主催：同実行委員会

■実行委員長：洞本昌哉・ふたば書房代表取締役 事務局協力：JPIC



「西日本POP王」受賞式

5. 受託事業・業務等

①読書普及活動協力事業

読書普及活動の活性化に向けて各社が取り組む各事業に対し、「JPIC 読書アドバイザー」「JPIC 読みきかせサポーター」「地元の読書サークル」にボランティア参加を呼びかけ、読みきかせを開催する会場への読み手のコーディネートを行っています。

ア) 全国訪問おはなし隊

講談社が創業90周年読書推進事業として1999年7月よりスタートさせた「全

国訪問おはなし隊」。JPIC はスタート時より、地域の読書ボランティアの募集と派遣に協力し、2019 年度は 4 月から 6 月の期間、1 号車・2 号車合わせて 224 件を実施しました。

イ) おはなしマラソン

日本出版販売は、子どもたちに物語の楽しさを伝え未来の読者を育てていこうという試みから、書店での読みきかせ会「おはなしマラソン」を 1999 年 10 月より、全国で開催しています。JPIC では、ボランティアコーディネートの役割を担っています（2019 年度協力 4 店舗、累計実績：725 書店）。

ウ) 取協読書推進事業「読み聞かせ会」

日本出版取次協会は、2002 年秋に創立 50 周年記念行事として「読み聞かせ会の開催」を実施しました。2019 年度も「読書推進」「書店店頭の活性化・増売」「第 4 土曜日は、こどもの本の日」の拡充のため、書店における読み聞かせ会を開催しました（期間：2019 年 11 月 30 日～20 年 2 月 9 日の毎週土・日曜日、JPIC コーディネート担当実施書店：35 書店）。

②「スミセイおはなしひろば」への協力

公益財団法人 住友生命健康財団は、2001 年度より、読書を通した子どもの健全育成を目的として、子どもたちが「おはなしや本の楽しさ」に出合う機会をつくる「スミセイおはなしひろば」を実施。「おはなしひろばキャラバン」と称して、希望する保育園・幼稚園で、大型絵本や紙芝居を交えたおはなし会の開催と、オリジナル絵本をプレゼントしています。会には保護者や地域の方の参加もあり、家族・地域間のふれあいのきっかけをつくる役割も担っています。JPIC は、会の読み手に地域の読みきかせサークルをコーディネートしています。2019 年度は 2 地域（9 月埼玉県熊谷市周辺、11 月神奈川県湘南地区）で、5,467 名の園児が参加しました（2019 年度実績：80 施設、累計実績：2,222 施設）。

③朝日新聞社への協力

「オーサー・ビジット・プロジェクト」

「オーサー・ビジット」は、朝日新聞社の読書推進活動として 17 年目を迎え、これまでに全国の小・中・高等学校 433 校の学校へ訪問をいたしました。

子どもたちに人気の作者が教室を訪問



池上彰さんのビジット 撮影：御堂義乗

し、作者独自のユニークな授業や生徒との会話により、読書意欲を喚起することを目的としています。2019年度も、ベルマーク運動に参加している学校に費用を一部負担いただくベルマーク版を含め、全国6校に訪問し、子どもたちの笑顔あふれる授業を展開しました。JPICは事務局として協力し、応募校受付や作家と学校の訪問スケジュール管理・旅程作成などの役割を担っています。

	訪問日	訪問地	学校名	作家名
1	10月9日	福岡県	福岡女学院高校	夏井いつき（俳人）
2	10月15日	静岡県	富士市立伝法小学校	池上 彰（ジャーナリスト）
3	11月23日	東京都	多摩市立青陵中学校	辻村深月（作家）
ベル	11月28日	秋田県	横手市立朝倉小学校	柳家さん喬（落語家）
ベル	12月13日	兵庫県	明石市立清水小学校	宮西達也（絵本作家）
ベル	12月16日	埼玉県	三郷市立新和小学校	尾木直樹（教育評論家）

※ベル＝ベルマーク版3回

④「第53回 造本装幀コンクール」への協力

一般社団法人 日本書籍出版協会、一般社団法人 日本印刷産業連合会が主催する「造本装幀コンクール」は、53回目を迎えました。

「第53回 造本装幀コンクール」（募集期間：2019年1月31日～5月10日）は、141者268作品の応募がありました。5月29日に審査会を行い、文部科学大臣賞、経済産業大臣賞をはじめとする各賞（全21賞）を決定しました。9月10日には、受賞者（出版社・装幀家・印刷・製本会社）を招き、表彰式及び記念パーティーを開催しました。神保町ブックフェスティバル開催に合わせ（10月25日～27日）、開催エリア内にある東京堂ホールにて入賞作品及び全ての出品作品を公開展示しました。



第53回公式冊子

また、入賞作品は、ドイツのライプツィヒで開催される“世界で最も美しい本コンクール”に日本を代表して出品され、30カ国以上、約700点を超える世界各国の出品作品の中から、審査員奨励賞を受賞した『僕らのネクロマンシー』（NUMABOOKS刊）が銅賞を受賞しました。ここ数年は、日本からの入賞が続いており、国内のデザイン・印刷製本技術が海外でも高い評価を得ていることが伺い知れます。

⑤生命保険協会 読み聞かせによる“家族のきずな”推進活動

生命保険協会は、2008年度より、「読み聞かせを通じた“家族のきずな”推進活動」を展開し、一般公募による絵本コンテストや施設・団体への絵本寄贈を行ってきました。2019年度は、第四次3カ年計画の3年目として、JPIC読みきかせ講習会への

協賛と読みきかせボランティア団体の支援のため「家族で楽しむ絵本とあそび」の冊子を頒布しました。

⑥内閣府 国際広報「JAPAN LIBRARY」への協力

2014 年度に内閣府で開始した JAPAN LIBRARY<日本の魅力発信に資する書籍の翻訳出版事業>に、発行元兼事務局として参画しています。文化のみならず、政治・外交・思想・社会・科学技術・自然科学など幅広い分野における日本の多様なノンフィクション作品を英訳出版し、より深い日本理解を図る事業です。対象書籍は、各界各分野の第一人者である民間有識者 11 名からなる選定委員会にて選ばれます。

2019 年度も、NTT アドと合同で事務局として事業の進行を担い、JPIC は版元となり、JAPAN LIBRARY シリーズ第六弾として、15 タイトルを翻訳出版しました。うち、13 タイトルを JPIC より出版。発行書籍は、50 カ国 1,000 カ所以上の大学図書館を中心とした研究機関、公共図書館等へと寄贈します（コロナウイルス感染拡大の影響により、当初予定していた 3 月下旬発送を保留。2020 年 7 月以降の発送を予定しています）。

2019 年度 JPIC 発行書籍

Flowers, Birds, Wind, and Moon:

The Phenomenology of Nature in Japanese Culture

原書：『花鳥風月の科学』松岡正剛（中央公論新社）

How Human Is Human?: The View from Robotics Research

原書：『どうすれば「人」を創れるか—アンドロイドになった私』石黒 浩（新潮社）

The Japanese Linguistic Landscape: Reflections on Quintessential Words

原書：『美しい日本語の風景』（他所収）中西 進（淡交社）

The Japan-US Alliance of Hope: Asia-Pacific Maritime Security

原書：『希望の日米同盟—アジア太平洋の海洋安全保障』

北岡伸一（監修）、久保文明（監修）、

公益財団法人 中曽根康弘世界平和研究所（編）（中央公論新社）

The Kidai Shoran Scroll: Tokyo Street Life in the Edo Period

原書：『「熙代勝覧」の日本橋—活気にあふれた江戸の町』小澤 弘、小林 忠（小学館）

The Legacy of Kano Jigoro: Judo and Education

原書：『気概と行動の教育者 嘉納治五郎』

生誕一五〇周年記念出版委員会（編）（筑波大学出版会）

Lost in Evolution: Exploring Humanity's Path in Asia

原書：『我々はなぜ我々だけなのか—アジアから消えた多様な「人類」たち』

川端裕人（著）、海部陽介（監修）（講談社）

Making Xavier's Dream Real

Vernacular Writings of Catholic Missionaries in Modern Japan

原書：『ザビエルの夢を紡ぐ—近代宣教師たちの日本語文学』郭 南燕（平凡社）

Population and the Japanese Economy:

Longevity, Innovation, and Economic Growth

原書：『人口と日本経済—長寿、イノベーション、経済成長』吉川 洋（中央公論新社）

Remnants of Days Past: A Journey through Old Japan

原書：『逝きし世の面影』渡辺京二（平凡社）

The Story of Japan's Ohmi Merchants: The Precept of Sanpo-yoshi

原書：『近江商人学入門—CSRの源流「三方よし」改訂版』末永國紀（サンライズ出版）

Traditional Cuisine of the Ryukyu Islands: A History of Health and Healing

原書：『大琉球料理帖』高木 凜（新潮社）

The World of Ito Jakuchu

Classical Japanese Painter of All Things Great and Small in Nature

原書：『もっと知りたい伊藤若冲—生涯と作品 改訂版』佐藤 康宏（東京美術）

上記タイトルと過去5年分を合わせると合計69タイトルになりました。特に海外の大学から、日本研究をはじめたばかりの学生たちが有効活用できると好評です。また、一般読者からの「読みたい」という声に応え、書店での販売も本格的に行っています。国内外のより多くの読者の手に届くよう、電子書籍版も発行しています。

さらに、当事業で翻訳した以下2タイトルは、大学でのテキスト採用に強い海外の出版社と協力し、発行しました（過去6タイトル刊行）。

2019年度海外の出版社からの刊行

The Era of Great Disasters: Japan and Its Three Major Earthquakes

University of Michigan Press 刊

原書：『大災害の時代—未来の国難に備えて』五百旗頭 真（毎日新聞出版）

History, Memory, and Politics in Postwar Japan

Lynne Rienner Publishers 刊

原書：『戦後日本の歴史認識』五百旗頭 薫、小宮一夫、細谷雄一、宮城大蔵、
東京財団政治外交検証研究会（編）（東京大学出版会）

その他、国内外の学会への出展や著者イベントも積極的に行いました。

海外では、7月にはタイで行われたアジア研究学会アジア大会（AAS-in-Asia）、シンガポールで行われた世界国際関係学会アジア大会（ISA ASIA-PACIFIC）、またオランダ・ライデン大学で国際アジア研究学会（ICAS）、9月にはブルガリア・ソフィア大学で行われた日本資料専門家欧州協会



国際アジア研究学会（ICAS）の様子
（オランダ・ライデン大学）

(EAJRS)、10月にはフランクフルト・ブックフェアにそれぞれブース出展しました。

国内では、6月に埼玉大学で行われた日本アジア研究学会(ASCJ)年次研究大会、7月には大学生協全国書籍部門セミナー、9月には筑波大学でヨーロッパ日本研究協会学会日本大会(EAJS 日本会議)にそれぞれブース出展しました。また、文部科学省と日本学生支援機構が共催する国費外国人留学生歓迎会(11月)にもブース出展しました。3月にブース出展を予定していたアジア研究学会(AAS)、世界国際関係学会(ISA)は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催中止となりました。

2019年度 JPIC活動スケジュール			
月日	事業・活動	備考	場所・会場
4月11日	「上野の森親子ブックフェスタ2019」第7回運営委員会		JPIC会議室
4月12日	「第十回書店大商談会」第1回実行委員会		書店会館
4月13日	「全国訪問おはなし隊 説明会&読みきかせ学習会 in 岡山」協力	44名参加	岡山シティミュージアム
4月14日	「全国訪問おはなし隊 説明会&読みきかせ学習会 in 金沢」協力	29名参加	金沢勤労者プラザ
4月16日	「第六回北海道書店大商談会」第2回実行委員会		北海道建設会館
4月22日	絵本・日本プロジェクト会議		日本出版販売会議室
4月24日	「上野の森親子ブックフェスタ2019」第8回運営委員会		JPIC会議室
5月3日～5日	「上野の森 親子ブックフェスタ2019」主催 (共催:子どもの読書推進会議、日本児童図書出版協会)	出展75者6団体 売上4,203万円	上野恩賜公園
5月10日	「BOOK EXPO 2019」第1回実行委員会		小学館ビル(大阪)
5月14日	「第六回北海道書店大商談会」第3回実行委員会		北海道建設会館
5月17日	「第十回書店大商談会」第2回実行委員会		書店会館
5月22日	「第六回北海道書店大商談会」「第十回書店大商談会」 「BOOK EXPO 2019」合同記者会見		出版クラブ会議室
5月28日	「この本読んで！」第71号(2019年夏号)発行		
5月29日	第53回造本装幀コンクール審査会(5/28～下見会)運営協力 (主催:日本書籍出版協会、日本印刷産業連合会)	141者268点応募	日本印刷会館
5月31日	「上野の森親子ブックフェスタ2019」第9回運営委員会		JPIC会議室
5月31日	「この本読んで！」ファンミーティング in 東京 Vol.4	16名参加	神保町区民館会議室
5月31日	朝日新聞「オーサー・ビジット2019」募集開始(7/2締切)	全国の小中高校 256クラスから応募	
6月8日	「Live at Bookstore 京都」第8回京都フランス文学読書会	26名参加	丸善 京都本店
6月10日	第119回理事会		出版クラブ会議室
6月11日	絵本・日本プロジェクト会議		講談社 会議室
6月13日	「第十回書店大商談会」第3回実行委員会		書店会館
6月15日	「JPIC読みきかせサポーター講習会」in 東京	183名参加	CIVI研修センター日本橋
6月15日	「JPIC YOUTH・茂木健一郎さん in 東京」主催(協賛:マイナビ)	138名参加	秋葉原UDXシアター
6月16日	絵本のまち有田川「絵本コンシェルジュスキルアップ講座」第1回	19名参加	有田川町金屋図書館
6月22日	「JPIC読みきかせサポーター講習会」in 札幌	125名参加	札幌国際ビル
6月26日	第71回評議員会		出版クラブホール
6月27日	「上野の森親子ブックフェスタ2019」第10回運営委員会		JPIC会議室
6月29日	「JPIC読みきかせサポーター実践講座」in 佐賀	110名参加	佐賀県教育会館
6月29日～30日	首相官邸国際広報室事業 日本アジア研究学会(ASCJ)年次総会出展		埼玉大学
7月1日～4日	首相官邸国際広報室事業 アジア研究学会アジア大会(AAS-in-Asia)年次総会出展		シェラトンホテル (タイ・バンコク)
7月2日	「辞書を読む」ブックフェア2019 実行委員会		出版クラブ会議室
7月3日	「BOOK EXPO 2019」第2回実行委員会		小学館ビル(大阪)
7月4日～6日	首相官邸国際広報室事業 世界国際関係学会アジア太平洋大会(ISA Asia-Pacific)出展		南洋理工大學 (シンガポール)
7月5日	「この本読んで！」ファンミーティング in 奈良	15名参加	啓林堂書店奈良店
7月6日	「JPIC読みきかせサポーター講習会」in 奈良	170名参加	奈良商工会議所
7月9日	「第十回書店大商談会」出展社説明会		牛込筆筈区民ホール

月日	事業・活動	備考	場所・会場
7月12日	絵本・日本プロジェクト会議		講談社 会議室
7月14日	絵本のまち有田川「よみきかせ隊二期生養成講座」第1回	38名参加 (内聴講生1名)	有田川町金屋図書館
7月16日～19日	首相官邸国際広報室事業 国際アジア研究学会 (ICAS) 出展		ライデン大学 (オランダ)
7月16日	「第六回北海道書店大商談会」第4回実行委員会		北海道建設会館
7月22日	「スマセイおはなしひろば」埼玉県熊谷市周辺地域 説明会	34名参加	住友生命 熊谷支社
7月26日	ジャパン・ライブラリー 全国書籍部門セミナー 出展		早稲田大学国際会議場 1F井深大記念ホール
7月27日	「JPIC読みきかせサポーター講習会」in 金沢	110名参加	石川県勤労者福祉文化会館 (フレンドパーク石川)
8月1日	「第十回書店大商談会」第4回実行委員会		書店会館
8月3日	「JPIC読みきかせサポーター講習会」in 広島	118名参加	広島国際会議場
8月6日	「第六回北海道書店大商談会」第5回実行委員会		北海道建設会館
8月7日	「スマセイおはなしひろば」神奈川県湘南周辺地域 説明会	35名参加	住友生命 湘南支社
8月7日	絵本・日本プロジェクト会議		講談社 会議室
8月8日	「上野の森親子ブックフェスタ2019」第11回運営委員会		JPIC会議室
8月23日	「第十回書店大商談会」第5回実行委員会		書店会館
8月24日	「Live at Bookstore 京都」第9回京都フランス文学読書会	21名参加	丸善 京都本店
8月25日	絵本のまち有田川「絵本コンシェルジュスキルアップ講座」、 「よみきかせ隊二期生養成講座」、ともに第2回	コンシェルジュ15名 よみきかせ隊36名	有田川町金屋図書館
8月28日	「この本読んで！」第72号(2019年秋号)発行		
8月31日	「JPIC読みきかせサポーター実践講座」in 大津	118名参加	滋賀県立県民交流センター (ピアザ淡海)
8月31日	第27期「JPIC読書アドバイザー養成講座」開講式・ 第1回スクーリング①	27期生100名 既受講生4名	出版クラブホール
9月1日	第27期「JPIC読書アドバイザー養成講座」第1回スクーリング②	27期生100名 既受講生1名	出版クラブホール
9月2日	第27期「JPIC読書アドバイザー養成講座」オブショナルツアー①	希望者のみ	校閲講座、「文喫」見学
9月2日～9月30日	「スマセイおはなしひろば」埼玉県熊谷市周辺地域 実施	参加42園	
9月3日	「第六回北海道書店大商談会」開催(主催:同実行委員会)	来場書店数223名 商談成立金額 1,456万円	札幌パークホテル
9月4日	「BOOK EXPO 2019」第3回実行委員会		小学館ビル(大阪)
9月5日	「上野の森親子ブックフェスタ2019」第12回運営委員会		JPIC会議室
9月10日	第53回造本装幀コンクール 「表彰式・記念パーティー」事務局協力	表彰者79名 来賓・審査員20名 取材6名	日比谷図書文化館
9月13日	「第十回書店大商談会」第6回実行委員会		書店会館
9月14日～15日	首相官邸国際広報室事業 ヨーロッパ日本研究協会日本大会 (EAJS) 出展		筑波大学
9月14日	「JPIC読みきかせサポーター実践講座」in 静岡	82名参加	静岡県総合研修所 (もくせい会館)
9月15日	絵本のまち有田川「絵本コンシェルジュスキルアップ講座」、 「よみきかせ隊二期生養成講座」、ともに第3回	コンシェルジュ18名 よみきかせ隊37名 (内聴講生2名)	有田川町金屋図書館
9月18日～21日	首相官邸国際広報室事業 第30回 日本資料専門家欧州協会 (EAJRS) 出展		ソフィア大学 (ブルガリア・ソフィア)
9月21日	「JPIC読みきかせサポーター実践講座」in 仙台	102名参加	フォレスト仙台
9月25日	「第十回書店大商談会」開催(主催:同実行委員会)	来場書店数471名 商談成立額 5,563万円	東京ドームプリズムホール

月日	事業・活動	備考	場所・会場
9月28日	「JPIC読みきかせサポーター講習会」 in つくば	147名参加	つくば国際会議場
10月1日～31日	「スマセイおはなしひろば」神奈川県湘南周辺地域 実施	38園参加	
10月5日	「Live at Bookstore 京都」第10回京都フランス文学読書会	19名参加	丸善 京都本店
10月7日	「BOOK EXPO 2019」第4回実行委員会		小学館ビル(大阪)
10月13日	絵本のまち有田川「絵本コンシェルジュスキルアップ講座」、 「よみきかせ隊二期生養成講座」、ともに第4回	コンシェルジュ13名 よみきかせ隊36名 (内聴講生1名)	和歌山県有田川町ALEC
10月16日～20日	ジャパン・ライブラリー 2019フランクフルトブックフェア出展		フェストハレ・メッセ (ドイツ・フランクフルト)
10月17日	「上野の森親子ブックフェスタ2020」第1回運営委員会		JPIC会議室
10月17日	絵本・日本プロジェクト会議		講談社会議室
10月18日	「この本読んで！」ファンミーティング・スペシャル	23名参加	神保町区民館会議室
10月19日	「JPIC読みきかせサポーター実践講座」 in 熊本	72名参加	TKPガーデンシティ熊本
10月19日	「BOOK愛ランドれぶん」開設25周年記念事業開催 ゲスト:河内和香さん	29名参加	北海道礼文町ピスカ21ロビー
10月19日	「Live at Bookstore 2019」 in ブックオカ ゲスト:亀山郁夫さん、駒井 稔さん	70名参加	福岡市大名MKホール
10月19日	「Live at Bookstore 2019」 in ブックオカ ゲスト:駒井 稔さん	20名参加	ブックスキューブリック箱崎店
10月25日～27日	第53回造本装幀コンクール展示会	延べ訪問者268名	東京堂ホール
10月25日	第27期「JPIC読書アドバイザー養成講座」オブショナルツアー②	希望者のみ	印刷博物館、 国会図書館見学ツアー等
10月25日	「Live at Bookstore 2019」 in ブックオカ ゲスト:浜田桂子さん	33名参加	ブックスキューブリック箱崎店
10月26日	「JPIC読みきかせサポーター講習会」 in 福岡	94名参加	天神クリスタルビル
10月26日	第27期「JPIC読書アドバイザー養成講座」 第2回スクーリング③	27期生100名 既受講生2名	出版クラブホール
10月26日	JPIC校閲講座 in 神保町ブックフェスティバル	108名参加	出版クラブホール
10月27日	第27期「JPIC読書アドバイザー養成講座」第2回スクーリング④	27期生100名 既受講生4名	出版クラブホール
10月27日	「ワテラスブックフェス」(共催:淡路エリアマネジメント、 協力:印刷博物館、安田不動産、助成:電通育英会、 千代田区文化事業助成対象事業) はらぺこめがねワークショップ	72名参加	ワテラスコモン
10月27日	「ワテラスブックフェス」(同上) ノラネコぐんだんワークショップ(協力:白泉社)	183名参加	ワテラスコモン
10月28日	「ワテラスブックフェス」(同上) てつがく散歩 ワークショップ	18名参加	ワテラスコモン
10月29日	「ワテラスブックフェス」(同上) 佐々木紀彦さん学生対象トークイベント「編集思考」	63名参加	ワテラスコモン
10月30日	「ワテラスブックフェス」(同上) てつがく散歩 ワークショップ	22名参加	ワテラスコモン
10月31日	「ワテラスブックフェス」(同上) ハロウィンミステリー読書会 ゲスト:米澤穂信さん(協力:文藝春秋)	69名参加	ワテラスコモン
11月1日	「ワテラスブックフェス」(同上) 中条省平さん・野崎敏さん・駒井稔さんトークイベント 「僕らが本からもらったもの」	116名参加	ワテラスコモン
11月2日	「ワテラスブックフェス」(同上) 三宅香帆さんトークイベント「バズる文章教室」	134名参加	ワテラスコモン
11月6日、7日、12日	ジャパン・ライブラリー 日本出版貿易株式会社新刊説明会(大阪・福岡・東京)参加		大阪・福岡・東京
11月6日	BOOK EXPO 2019 秋の陣 ～楽しみ！書店人～ (主催:同実行委員会)	来場書店数1,029名 商談成立額 10,312万円	グランフロント大阪
11月9日	「JPIC読みきかせサポーター実践講座」 in 下関	80名参加	海峡メッセ下関

月日	事業・活動	備考	場所・会場
11月9日	首相官邸国際広報室事業 2019国費外国人留学生歓迎会（東京）出展		国際交流会館 3F
11月14日	「上野の森親子ブックフェスタ2020」第2回運営委員会		JPIC会議室
11月16日	「JPIC読みきかせサポーター講習会」in 盛岡	87名参加	いわて県民情報交流センター (アイーナ)
11月19日	「第六回北海道書店大商談会」第6回実行委員会		北海道建設会館
11月22日	第72回評議員会、第120回理事会		出版クラブ会議室
11月26日	「Live at Bookstore 2019」 「日本最大の読書会！ 猫町倶楽部の秘密」 ゲスト: 山本多津也さん	40名参加	紀伊國屋書店新宿本店
11月28日	「この本読んで！」第73号(2019年冬号)発行		
11月30日	「Live at Bookstore 京都」第11回京都フランス文学読書会	30名参加	丸善 京都本店
12月7日	「JPIC読みきかせサポーター実践講座」in 那覇	70名参加	沖縄県市町村自治会館
12月7日	「JPIC YOUTH・出口治明さんin東京」主催	118名参加	東京国際フォーラム
12月10日	「第十回書店大商談会」第7回実行委員会		書店会館
12月12日	「上野の森親子ブックフェスタ2020」第3回運営委員会		JPIC会議室
12月14日	「JPIC読みきかせサポーター講習会」in さいたま	177名参加	JA共済 埼玉ビル
1月11日	「Live at Bookstore 2019」 「日本最大の読書会！ 猫町倶楽部の秘密」 ゲスト: 山本多津也さん	57名参加	ブックスキューブリック箱崎店
1月17日	第27期「JPIC読書アドバイザー養成講座」オプションツアー③	希望者のみ	書店、販売会社見学、 装丁実習
1月18日	第27期「JPIC読書アドバイザー養成講座」 第3回スクーリング⑤	27期生100名 既受講生5名	出版クラブホール
1月19日	第27期「JPIC読書アドバイザー養成講座」第3回スクーリング⑥	27期生100名 既受講生3名	出版クラブホール
1月20日	絵本・日本プロジェクト会議		JPIC会議室
1月24日	「上野の森親子ブックフェスタ2020」第4回運営委員会		JPIC会議室
1月25日	「JPIC読みきかせサポーター実践講座」in 名古屋	178名参加	ウインクあいち
1月31日	第54回造本装幀コンクール 作品募集開始	(※)20年4月に中止決定	
2月1日	「JPIC読みきかせサポーター実践講座」in 大阪	210名参加	新大阪丸ビル別館
2月6日	「BOOK EXPO 2019」第5回実行委員会		小学館ビル(大阪)
2月8日	「JPIC読みきかせサポーター実践講座」in 松山	88名参加	愛媛県 男女共同参画センター
2月11日	「JPIC YOUTH・内田樹さん in 東京」主催(協力:マガジンハウス)	119名参加	ワテラスコモン
2月15日	「JPIC読みきかせサポーター実践講座」in 甲府	125名参加	かいいてらす
2月16日	よむよむ・わくわく広場 in 町田 (主催:よむよむ・わくわく広場 in 町田実行委員会)	1,130名参加	町田パリオ
2月16日	辞書引き学習特別授業 講師:深谷圭助さん(協力:小学館)	103名参加	町田パリオ4階
2月21日	「上野の森親子ブックフェスタ2020」第5回運営委員会		JPIC会議室
2月22日	京都フランス文学読書会トークセッション ゲスト:中条省平さん、駒井 稔さん	(※)中止	大垣書店イオンモール 京都桂川店
2月22日	「Live at Bookstore 京都」第12回京都フランス文学読書会	(※)中止	丸善 京都本店
2月25日	「第七回北海道書店大商談会」第1回実行委員会		北海道建設会館
2月29日	「JPIC読みきかせサポーター講習会」in 徳島	(※)中止	徳島県JA会館
3月3日	「この本読んで！」第74号(2020年春号)発行		
3月6日	「上野の森親子ブックフェスタ2020」出展者説明会	(※)中止	出版クラブホール

月日	事業・活動	備考	場所・会場
3月13日	第27期「JPIC読書アドバイザー養成講座」オプションツアー④	(※)中止	
3月14日	第27期「JPIC読書アドバイザー養成講座」 第4回スクーリング⑦	(※)延期	出版クラブホール
3月15日	第27期「JPIC読書アドバイザー養成講座」第4回スクーリング⑧	(※)延期	出版クラブホール
3月19日～22日	首相官邸国際広報室事業 アジア研究学会(AAS)年次総会出展	(※)中止	ボストンコンベンションセンター (アメリカ・ボストン)
3月24日	「上野の森親子ブックフェスタ2020」第6回運営委員会		JPIC会議室
3月25日～28日	首相官邸国際広報室事業 第61回 世界国際関係学会 (ISA) 出展	(※)中止	ヒルトン・ハワイアン・ビレッジ・ ワイキキ・ビーチ・リゾート (ハワイ・ホノルル)
3月27日	第73回評議員会、第121回理事会（書面決議）		
3月27日	「JPIC YOUTH・茂木健一郎さん in 東京」主催(協賛:マイナビ)	(※)中止	秋葉原UDXシアター
3月28日～29日	絵本のまち有田川イベント「絵本でわっしょい」	(※)中止	有田川町ALEC

(※)新型コロナウイルス感染症の拡大リスク回避のため中止または延期

一般財団法人出版文化産業振興財団 理事・監事

理事長	肥田美代子（文字・活字文化推進機構理事長）
副理事長	相賀昌宏（日本書籍出版協会理事長、小学館社長）
副理事長	鹿谷史明（日本雑誌協会理事長、ダイヤモンド社会長）
副理事長	近藤敏貴（日本出版取次協会会長、トーハン社長）
副理事長	矢幡秀治（日本書店商業組合連合会会長、東京都）※運営担当
専務理事	小柳貴史
常務理事	野間省伸（講談社社長）
常務理事	堀内丸恵（集英社社長）
常務理事	川上浩明（トーハン副社長）
常務理事	平林 彰（日本出版販売取締役）
常務理事	高井昌史（紀伊國屋書店会長兼社長）
常務理事	春井宏之（日書連副会長、愛知県）
理事	鎌仲宏治（凸版印刷執行役員）
理事	北島義斉（大日本印刷社長）
理事	武田真士男（光文社社長）
理事	中部嘉人（文藝春秋社長）
理事	古岡秀樹（学研ホールディングス取締役）
理事	矢崎謙三（主婦の友社社長）
理事	安西浩和（日本出版販売専務）
理事	貝沼保則（協和出版販売社長）
理事	服部達也（楽天ブックスネットワーク社長）
理事	森岡憲司（中央社社長）
理事	渡部正嗣（日教販社長）

理事 亀井忠雄（三省堂書店社長）
理事 中川清貴（丸善 CHI ホールディングス会長）
理事 早嶋 茂（旭屋書店会長）
理事 藤原 直（日書連副会長、宮城県）
理事 松信 裕（有隣堂社長）

以上 28 名

監事 桶田大介（弁護士）
監事 能勢正幸（公認会計士）
監事 平井 茂（日本図書普及社長）

以上 3 名

並びは、業態別・個人名 50 音順

2020 年 3 月 31 日現在

一般財団法人出版文化産業振興財団 評議員

秋田 貞美 (秋田書店最高顧問)
石崎 孟 (マガジンハウス会長)
石野 栄一 (明日香出版社社長)
大橋 一弘 (博文館新社社長)
坂本 政謙 (岩波書店取締役)
清水 康史 (昭文社取締役)
鈴木 一行 (大修館書店社長)
関口 聡 (家の光協会代表理事専務)
高納 勝寿 (主婦と生活社社長)
竹間 勉 (世界文化社専務取締役)
田中 伸一 (NHK出版常務)
千葉 均 (ポプラ社社長)
平野 健一 (徳間書店社長)
村川 忍 (KADOKAWA執行役員)
山本 憲央 (中央経済社ホールディングス社長)

出版社：以上 15 名

岩本 幸子 (日本出版販売広報課)
小野田 裕 (日教販取締役)
三浦 敏 (協和出版販売常務)
森岡 忠弘 (楽天ブックスネットワーク執行役員)
山下 康治 (トーハン執行役員)
山本章雄 (中央社常務)

取次会社：以上6名

大垣 守 弘（大垣書店社長）

田 江 泰 彦（今井書店グループ取締役）

平 井 久 朗（日書連理事、東京都）

書店：以上3名

石 川 博 史（公文教育研究会専務）

一般：以上1名

以上25名

並びは、業態別・個人名50音順

2020年3月31日現在

2019年度賛助会員(256社)

2020年3月31日現在

出版社			
あかね書房	共立出版	新潮社	東京書籍
秋田書店	金の星社	晋遊舎	東京大学出版会
朝倉書店	くもん出版	鈴木出版	東京ニュース通信社
朝日新聞出版	研究社	スターツ出版	童心社
明日香出版社	建帛社	すばる舎	東洋経済新報社
飛鳥新社	コアミックス	星雲社	徳間書店
あすなろ書房	好学社	聖教新聞社	ドレミ楽譜出版社
アリス館	恒星社厚生閣	静山社	南江堂
家の光協会	佼成出版社	青春出版社	南山堂
医学書院	講談社	西東社	二玄社
池田書店	交通新聞社	成美堂出版	日本カメラ社
医歯薬出版	光文社	聖パウロ女子修道会	日本漢字能力検定協会
1万年堂出版	小峰書店	誠文堂新光社	日本経済新聞出版社
一声社	ゴルフダイジェスト社	世界思想社教学社	日本実業出版社
今人舎	さ・え・ら書房	世界文化社	日本スポーツ企画出版社
岩崎書店	作品社	セブン&アイ出版	日本文芸社
岩波書店	産業図書	創元社	農山漁村文化協会
WAVE出版	三オブックス	増進堂・受験研究社	白水社
潮出版社	三省堂	第三文明社	白泉社
樫出版	サンマーク出版	大修館書店	博文館新社
NHK出版	産労総合研究所経営書院	大日本図書	博友社
エムオン・エンタテインメント	CQ出版	ダイヤモンド社	ぴあ
旺文社	ジェイ・リサーチ出版	大洋図書	PHP研究所
大泉書店	実業之日本社	大和出版	ビーエル出版
宙出版	実務教育出版	大和書房	ひかりのくに
オーム社	じほう	高橋書店	ひさかたチャイルド
オレンジページ	集英社	竹書房	日之出出版
音楽之友社	出版ワークス	辰巳出版	白夜書房
化学同人	主婦と生活社	玉川大学出版部	評論社
学研ホールディングス	主婦の友社	淡交社	フォレスト出版
風間書房	小学館	筑摩書房	福音館書店
KADOKAWA	祥伝社	地人書館	富山房
角川春樹事務所	少年画報社	チャイルド本社	扶桑社
金子書房	少年写真新聞社	中央経済社ホールディングス	双葉社
河出書房新社	昭文社	中央公論新社	ブティック社
かんき出版	神宮館	中日新聞社広告局	プレジデント社
協同出版	新興出版社啓林館	汐文社	フレーベル館
	新星出版社	ディスカヴァー・トゥエンティワン	文英堂

文化学園文化出版局
 ぶんか社
 文溪堂
 文芸社
 文藝春秋
 文理
 平凡社
 ベースボール・マガジン社
 ベネッセコーポレーション
 ベレ出版
 芳文社
 ポプラ社
 ほるぷ出版
 毎日新聞社出版局
 マガジンハウス
 三笠書房
 みすず書房
 光村教育図書
 ミネルヴァ書房
 モーターマガジン社
 有斐閣
 吉川弘文館
 リイド社
 リクルートコミュニケーションズ
 理論社
 (出版社 176 社)

取次会社

協和出版販売
 中央社
 東京即売
 トーハン
 日教販
 日本出版販売
 日本出版貿易
 博文社
 楽天ブックスネットワーク
 (取次会社 9 社)

書店

旭屋書店
 今井書店グループ
 大垣書店
 紀伊國屋書店
 金港堂

三省堂書店
 須原屋
 八文字屋
 丸善CHIホールディングス
 有隣堂
 リプロプラス
 (書店 11 社)

書店組合

北海道書店商業組合
 岩手県書店商業組合
 宮城県書店商業組合
 茨城県書店商業組合
 群馬県書店商業組合
 埼玉県書店商業組合
 神奈川県書店商業組合
 愛知県書店商業組合
 滋賀県書店商業組合
 京都府書店商業組合
 大阪府書店商業組合
 兵庫県書店商業組合
 広島県書店商業組合
 愛媛県書店商業組合
 福岡県書店商業組合
 佐賀県書店商業組合
 沖縄県書店商業組合
 (書店組合 17 組合)

教科書供給所

北海道教科書供給所
 群馬県教科書販売
 神奈川県教科書販売
 愛知県教科用図書卸商業協同組合
 (教科書供給 4 社)

一般

インテジテクノスフィア
 NTT アド
 オー・アイ・エム・センター
 お茶の水商事
 活字文化推進会議
 カンダコーポレーション
 共同印刷
 共立速記印刷
 近代美術

工藤出版サービス
 光陽メディア
 光和コンピューター
 齋藤商店
 出版共同流通
 生命保険協会
 総合教育センター
 大日本印刷
 太陽印刷工業
 ダイワハイテックス
 手島梱包輸送
 天龍運輸
 電通
 東販自動車
 トーハン従業員組合
 凸版印刷
 日販テクシード
 日本アド
 日本出版販売労働組合
 日本図書普及
 博報堂
 藤川紙業
 文化産業信用組合
 三井住友銀行神田法人営業第一部
 三菱UFJ 銀行神田支社
 八木書店
 (一般 35 社)

関係団体

出版健康保険組合
 日本児童図書出版協会
 日本出版取次協会
 日本書店商業組合連合会
 (関係団体 4 団体)

以上、256 社

(業種別内訳)
 出版社 176 社
 取次会社 9 社
 書店 11 社
 書店組合 17 組合
 教科書 4 社
 一般 35 社
 関係団体 4 団体

2019 年度収支報告書及び財産目録

貸借対照表

2020年3月31日現在

(第29期)

(単位 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現 金	1,590,573	1,633,699	△ 43,126
普通預金	30,774,773	51,947,895	△ 21,173,122
定期預金	0	0	0
郵便振替	490,826	336,847	153,979
未収金	172,895,046	188,405,746	△ 15,510,700
前払金	1,858,306	2,105,177	△ 246,871
立替金	480,958	102,179	378,779
仮払金	0	483,386	△ 483,386
流動資産合計	208,090,482	245,014,929	△ 36,924,447
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	300,000,000	300,000,000	0
基本財産合計	300,000,000	300,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	17,606,512	16,147,262	1,459,250
積立特定資産	202,000,000	200,000,000	2,000,000
アドバイザーテキスト制作積立資産	2,000,000	0	2,000,000
会館建設特定積立資産	200,000,000	200,000,000	0
特定資産合計	219,606,512	216,147,262	3,459,250
(3) その他固定資産			
電話加入権	20,000	20,000	0
借室敷金	9,636,640	6,776,616	2,860,024
保証金	200,000	200,000	0
その他固定資産合計	9,856,640	6,996,616	2,860,024
固定資産合計	529,463,152	523,143,878	6,319,274
資産合計	737,553,634	768,158,807	△ 30,605,173
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	104,358,317	109,862,020	△ 5,503,703
前受金	1,600,000	130,680	1,469,320
預り金	710,931	1,830,996	△ 1,120,065
流動負債合計	106,669,248	111,823,696	△ 5,154,448
2 固定負債			
アドバイザーテキスト制作引当金	2,000,000	0	2,000,000
退職給付引当金	17,606,512	16,147,262	1,459,250
固定負債合計	19,606,512	16,147,262	3,459,250
負債合計	126,275,760	127,970,958	△ 1,695,198
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
基本財産特定定期預金	300,000,000	300,000,000	0
指定正味財産合計	300,000,000	300,000,000	0
2 一般正味財産			
正味財産合計	611,277,874	640,187,849	△ 28,909,975
負債及び正味財産合計	737,553,634	768,158,807	△ 30,605,173

正味財産増減計算書

2019年4月1日～2020年3月31日まで

(第29期)

(単位 円)

科	目	当年度	前年度	増減
I	一般正味財産増減の部			
1	経常増減の部			
(1)	経常収益			
	基本財産運用益	30,136	30,000	136
	三菱東京UFJ銀行基本財産運用利息	10,027	10,000	27
	三井住友銀行基本財産運用利息	10,027	10,000	27
	りそな銀行基本財産運用利息	10,082	10,000	82
	特定資産運用益	21,673	21,336	337
	会館建設他特定資産受取利息	21,673	21,336	337
	受取入金	0	10,000	△ 10,000
	賛助受取入金	0	10,000	△ 10,000
	受取会費	44,950,000	51,350,000	△ 6,400,000
	賛助会員受取会費	44,950,000	51,350,000	△ 6,400,000
	事業収益	411,457,702	380,133,136	31,324,566
	生涯学習事業収益	16,214,502	14,082,952	2,131,550
	読書アドバイザー助成金収益	1,000,000	1,000,000	0
	読書アドバイザー受講料収益	4,915,000	5,744,000	△ 829,000
	読書アドバイザー修了生受講料収益	8,160	127,200	△ 119,040
	読みきかせ講習会受講料収益	2,506,100	2,206,345	299,755
	読書アプローチ事業収益	7,785,242	5,005,407	2,779,835
	調査研究事業収益	73,886,646	40,600,299	33,286,347
	関係機関等との協力事業収入	73,886,646	40,600,299	33,286,347
	情報提供事業収益	33,757,250	43,993,266	△ 10,236,016
	機関誌購読料収益	33,757,250	43,993,266	△ 10,236,016
	交流協力事業収益	3,197,673	3,646,836	△ 449,163
	地域読書環境整備事業収益	1,946,500	2,015,000	△ 68,500
	書店大商談会事業収益	1,223,473	1,604,836	△ 381,363
	震災復興支援事業収益	27,700	27,000	700
	その他受託事業・業務協力事業収入	284,401,631	277,809,783	6,591,848
	読書普及事業収益	7,603,938	10,027,950	△ 2,424,012
	住友生命受託事業収益	5,239,306	5,102,780	136,526
	朝日新聞受託事業収益	10,498,350	10,561,004	△ 62,654
	造本コンクール受託事業収益	5,047,481	5,349,906	△ 302,425
	生命保険協会受託事業収益	18,107,416	17,023,334	1,084,082
	翻訳出版受託事業収益	224,434,598	218,185,733	6,248,865
	ジャパンライブラリー関連事業収益	13,470,542	11,559,076	1,911,466
	受取補助金等	17,108,209	16,303,901	804,308
	受取国庫受託金、受取特殊法人助成金	17,108,209	16,303,901	804,308
	子どもゆめ基金助成金	17,108,209	16,303,901	804,308
	受取寄付金	1,500,000	1,500,000	0
	会員受取寄付金	1,500,000	1,500,000	0
	雑収益	82,252	73,544	8,708
	受取利息	940	794	146
	運営預金受取利息	940	794	146
	雑収益	81,312	72,750	8,562
	経常収益計	475,149,972	449,421,917	25,728,055

(単位 円)

科	目	当年度	前年度	増減
(2) 経常費用				
事業費		476,271,159	447,157,519	△ 29,113,640
生涯学習事業費		72,270,686	77,333,395	5,062,709
アドバイザーテキスト制作事業費		2,000,000	1,350,684	△ 649,316
アドバイザー養成講座事業費		11,461,109	12,139,891	678,782
読書アドバイザークラブ人件費他		1,398,465	1,197,210	△ 201,255
読みきかせ講習会事業費		23,040,497	22,834,718	△ 205,779
読書アプローチ事業費		18,344,218	23,906,073	5,561,855
管理費関係分生涯学習事業費		16,026,397	15,904,819	△ 121,578
調査研究事業費		70,997,264	63,795,084	△ 7,202,180
書店活性化・デジタル化研究事業費		43,200	43,200	0
関係機関等との協力事業費		62,328,995	55,628,327	△ 6,700,668
管理費関係分調査研究事業費		8,625,069	8,123,557	△ 501,512
情報提供事業費		56,107,814	65,719,284	9,611,470
会報制作発送費		618,857	480,350	△ 138,507
ホームページ運用費		1,778,974	1,777,524	△ 1,450
機関誌制作発送費		38,330,015	48,400,812	10,070,797
管理費関係分情報提供事業費		15,379,968	15,060,598	△ 319,370
交流協力事業費		33,376,965	32,509,781	△ 867,184
地域読書環境整備事業費		8,107,346	7,802,314	△ 305,032
上野の森親子ブックフェスタ事業費		3,361,141	634,142	△ 2,726,999
震災復興支援事業費		44,277	78,548	34,271
書店大商談会事業費		4,141,773	6,526,476	2,384,703
管理費関係分交流協力事業費		17,722,428	17,468,301	△ 254,127
受託協力事業費		243,518,430	207,799,975	△ 35,718,455
読書普及協力事業費		7,473,041	16,950,553	9,477,512
住友生命受託事業費		3,377,945	1,621,010	△ 1,756,935
朝日新聞受託事業費		6,001,566	2,341,141	△ 3,660,425
造本コンクール受託事業費		4,382,083	4,117,270	△ 264,813
生命保険協会受託事業費		4,049,240	3,108,959	△ 940,281
翻訳出版受託事業費		197,519,992	158,470,385	△ 39,049,607
ジャパンライブラリー関連事業費		9,179,434	9,895,295	715,861
管理費関係分受託協力事業費		11,535,129	11,295,362	△ 239,767
管理費		27,788,788	7,401,223	△ 20,387,565
給料手当		3,177,729	3,290,693	112,964
役員報酬		1,240,000	1,240,000	0
給料手当・賞与		1,743,615	1,854,240	110,625
通勤交通費		194,114	196,453	2,339
退職給付費用		303,000	331,000	28,000
福利厚生費		342,319	364,249	21,930
健康保険・厚生年金保険料・その他福利費		342,319	364,249	21,930
会議費		16,739	21,390	4,651
理事会費・総会費		16,739	20,850	4,111
その他会議費		0	540	540
旅費交通費		49,988	50,690	702
役職員旅費交通費		49,988	50,690	702

(単位 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
通信運搬費	142,171	159,181	17,010
郵便料・電話料・運搬費	142,171	159,181	17,010
消耗什器備品費	173,375	124,456	△ 48,919
消耗什器備品費	629	28,190	27,561
事務用品費	148,286	96,266	△ 52,020
修繕費	24,460	0	△ 24,460
印刷製本費	163,190	165,231	2,041
コピー機維持費・印刷費	163,190	165,231	2,041
新聞図書費	19,831	19,487	△ 344
新聞購読料・図書資料費	19,831	19,487	△ 344
光熱水料費	151,052	143,422	△ 7,630
電気料・水道料	151,052	143,422	△ 7,630
賃借料	1,373,685	1,287,516	△ 86,169
事務室他賃借料	1,092,613	1,023,180	△ 69,433
事務室他共益費	281,072	264,336	△ 16,736
リース料	222,480	200,590	△ 21,890
事務機他リース料	222,480	200,590	△ 21,890
支払手数料	283,761	164,702	△ 119,059
振込手数料	41,819	48,839	7,020
その他手数料	241,942	115,863	△ 126,079
租税公課	932,986	913,677	△ 19,309
消費税	925,170	905,440	△ 19,730
法人住民税	7,000	7,000	0
収入印紙	0	400	400
利息(国税・地方税)	816	837	21
文字活字文化推進機構会費	100,000	100,000	0
引越費用	20,222,120	0	△ 20,222,120
雑費	114,362	64,939	△ 49,423
諸雑費	114,362	64,939	△ 49,423
経常費用計	504,059,947	454,558,742	△ 49,501,205
(3) 経常外費用			
経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 28,909,975	△ 5,136,825	△ 23,773,150
一般正味財産期首残高	340,187,849	345,324,674	△ 5,136,825
一般正味財産期末残高	311,277,874	340,187,849	△ 28,909,975
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	300,000,000	300,000,000	0
指定正味財産期末残高	300,000,000	300,000,000	0
II 正味財産期末残高	611,277,874	640,187,849	△ 28,909,975

財 産 目 録

2020年3月31日現在
(第29期)

(単位 : 円)

科 目	金 額	金 額
I 資産の部		
1 流動資産		
現 金 現金手許有高	1,590,573	
普通預金 みずほ銀行九段支店	17,795,030	
普通預金 みずほ銀行九段支店	287,127	
普通預金 三菱UFJ銀行神保町支店	2,628,831	
普通預金 三菱UFJ銀行神田支店	375,852	
普通預金 三井住友銀行神田支店	362,216	
普通預金 りそな銀行九段支店	331,606	
普通預金 文化産業信用組合本店	8,994,111	
定期預金 文化産業信用組合本店	0	
郵便振替	490,826	
未 収 金 財務諸表に対する注記5 参照	172,895,046	
前 払 金 4月分借室料・共益費他	1,858,306	
立 替 金 上野の森親子ブックフェスタ経費他	480,958	
流動資産合計		208,090,482
2 固定資産		
基本財産引当額		
定期預金 三菱UFJ銀行神田支店	100,000,000	
定期預金 三井住友銀行神田支店	100,000,000	
定期預金 りそな銀行九段支店	100,000,000	
基本財産合計		300,000,000
特定資産		
退職給付引当資産 文化産業信用組合本店	17,606,512	
積立特定預金	202,000,000	
会館建設引当特定預金 りそな銀行九段支店	200,000,000	
アドバイザーテキスト改訂引当特定預金 文化産業信用組合本店	2,000,000	
特定資産合計		219,606,512
その他の固定資産		
電 話 加 入 権	20,000	
借 室 敷 金 (株)一ツ橋ビルマネージメント 宛	9,636,640	
保 証 金 日販アイ・ピー・エス	200,000	
その他の固定資産合計		9,856,640
固定資産合計		529,463,152
資 産 合 計		737,553,634
II 負債の部		
1 流動負債		
未 払 金 翻訳出版事業に係る翻訳・制作費他	104,358,317	
前 受 金 アドバイザー養成講座 翌年度への延期分として繰越	1,600,000	
預 り 金 職員他に対する源泉所得税・住民税	710,931	
流動負債合計		106,669,248
2 固定負債		
退職給付引当金	17,606,512	
アドバイザーテキスト制作引当金	2,000,000	
固定負債合計		19,606,512
負 債 合 計		126,275,760
正 味 財 産		611,277,874

収 支 計 算 書

2019年4月1日から 2020年3月31日まで
(第29期)

(単位 :円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1事業活動収入				
基本財産運用収入	30,000	30,136	136	
基本財産利息収入	30,000	30,136	136	
三菱東京UFJ銀行基本財産利息収入	10,000	10,027	27	
三井住友銀行基本財産利息収入	10,000	10,027	27	
りそな銀行基本財産利息収入	10,000	10,082	82	
特定資産運用収入	21,000	21,673	673	
会館建設他特定資産利息収入	21,000	21,673	673	
りそな銀行他特定資産利息収入	21,000	21,673	673	
入会金収入	50,000	0	△ 50,000	
賛助入会金収入	50,000	0	△ 50,000	
会費収入	51,950,000	44,950,000	△ 7,000,000	
賛助会員会費収入	51,950,000	44,950,000	△ 7,000,000	230社
事業収入	393,300,000	411,457,702	18,157,702	
生涯学習事業収入	17,100,000	16,214,502	△ 885,498	
アドバイザー養成講座助成金収入	1,000,000	1,000,000	0	
アドバイザー養成講座受講料収入	5,800,000	4,915,000	△ 885,000	
アドバイザー修了生講座受講料収入	0	8,160	8,160	
読みきかせ講習会事業収入	2,300,000	2,506,100	206,100	参加費
読書アプローチ事業収入	8,000,000	7,785,242	△ 214,758	JPIC YOUTH協賛金・助成金
調査研究事業収入	70,000,000	73,886,646	3,886,646	書籍英語版制作費他
情報提供事業収入	44,000,000	33,757,250	△ 10,242,750	
機関誌購読料事業収入	44,000,000	33,757,250	△ 10,242,750	
交流協力事業収入	2,800,000	3,197,673	397,673	
地域読書環境整備事業収入	2,000,000	1,946,500	△ 53,500	
書店大商談会事業収入	800,000	1,223,473	423,473	
震災復興支援事業収入	0	27,700	27,700	
受託事業収入	259,400,000	284,401,631	25,001,631	
読書普及事業収入	7,500,000	7,603,938	103,938	
住友生命受託事業収入	5,000,000	5,239,306	239,306	
朝日新聞受託事業収入	10,500,000	10,498,350	△ 1,650	
造本コンクール受託事業収入	5,400,000	5,047,481	△ 352,519	出品料、業務代手数料
生命保険協会受託事業収入	17,000,000	18,107,416	1,107,416	
翻訳出版受託事業収入	202,000,000	224,434,598	22,434,598	事務局費、英訳、版權交渉他
ジャパンライブラリー関連事業収入	12,000,000	13,470,542	1,470,542	翻訳出版事業書籍売上
補助金収入	16,000,000	17,108,209	1,108,209	
受取国庫受託金収入・受取特殊法人助成金収入	16,000,000	17,108,209	1,108,209	
特殊法人助成金	16,000,000	17,108,209	1,108,209	
寄付金収入	1,500,000	1,500,000	0	
会員寄付金収入	1,500,000	1,500,000	0	1会員社
雑収入	101,000	82,252	△ 18,748	
受取利息収入	1,000	940	△ 60	
雑収入	100,000	81,312	△ 18,688	
事業活動収入計	462,952,000	475,149,972	12,197,972	

(単位 :円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
2事業活動支出				
事業費支出	455,664,000	473,114,909	△ 17,450,909	
生涯学習事業費支出	64,247,000	69,921,686	△ 5,674,686	
アドバイザーテキスト制作費支出	0	0	0	
アドバイザー養成講座事業費支出	13,000,000	11,460,029	1,539,971	
アドバイザー養成講座事業費	6,800,000	5,322,152	1,477,848	
給料手当・賞与	5,000,000	4,981,500	18,500	
通勤交通費	320,000	302,380	17,620	
福利厚生費	880,000	853,997	26,003	
アドバイザー養成講座修了生講習事業費支出	0	1,080	△ 1,080	
読書アドバイザークラブ関連支出	1,700,000	1,398,465	301,535	
読みきかせ講習会事業費支出	22,000,000	23,040,497	△ 1,040,497	
読みきかせ講習会事業費	17,000,000	18,235,759	△ 1,235,759	
給料手当・賞与	4,170,000	4,049,753	120,247	
通勤交通費	130,000	125,130	4,870	
福利厚生費	700,000	629,855	70,145	
読書アプローチ事業費支出	12,200,000	18,344,218	△ 6,144,218	
読書アプローチ事業費	12,200,000	18,344,218	△ 6,144,218	
管理費関係分生涯学習事業費	15,347,000	15,677,397	△ 330,397	
調査研究事業費支出	70,218,000	70,648,264	△ 430,264	
書店活性化・デジタル化研究事業費支出	0	43,200	△ 43,200	
関係機関等との協力事業費支出	62,000,000	62,328,995	△ 328,995	
関係機関等との協力事業費	62,000,000	52,995,461	9,004,539	翻訳、編集、校正料他
給料手当・賞与	0	7,775,481	△ 7,775,481	
通勤交通費	0	337,492	△ 337,492	
福利厚生費	0	1,220,561	△ 1,220,561	
管理費関係分調査研究事業費	8,218,000	8,276,069	△ 58,069	
情報提供事業費支出	66,029,000	55,642,814	10,386,186	
会報制作発送費支出	500,000	618,857	△ 118,857	
ホームページ運用費支出	2,000,000	1,778,974	221,026	メールマガジン利用料他
機関誌発行事業費支出	49,000,000	38,330,015	10,669,985	
機関誌発行事業費	44,000,000	33,655,381	10,344,619	印刷、編集、発送運賃他
給料手当・賞与	4,160,000	3,897,194	262,806	
通勤交通費	140,000	139,070	930	
福利厚生費	700,000	638,370	61,630	
管理費関係分情報提供事業費	14,529,000	14,914,968	△ 385,968	
交流協力事業費支出	33,473,000	33,352,965	120,035	
地域読書環境整備事業費支出	8,800,000	8,107,346	692,654	
地域読書環境整備事業費	2,000,000	1,131,080	868,920	
給料手当・賞与	5,810,000	5,811,000	△ 1,000	
通勤交通費	190,000	194,170	△ 4,170	
福利厚生費	800,000	971,096	△ 171,096	
上野の森親子ブックフェスタ事業費支出	3,500,000	3,361,141	138,859	
上野の森親子ブックフェスタ事業費	700,000	558,167	141,833	
給料手当・賞与	2,350,000	2,248,802	101,198	
通勤交通費	190,000	190,260	△ 260	
福利厚生費	260,000	363,912	△ 103,912	
書店大商談会事業費支出	4,600,000	4,582,773	17,227	
書店大商談会事業費	100,000	485,262	△ 385,262	
給料手当・賞与	3,790,000	3,019,176	770,824	
退職給付費用	0	441,000	△ 441,000	
通勤交通費	80,000	38,610	41,390	
福利厚生費	630,000	598,725	31,275	
震災復興支援事業費支出	0	44,277	△ 44,277	
管理費関係分交流協力事業費	16,573,000	17,257,428	△ 684,428	

(単位 :円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
受託事業費・業務協力事業費支出	221,697,000	243,549,180	△ 21,852,180	
読書普及協力事業費支出	10,100,000	7,473,041	2,626,959	
読書普及協力事業費	6,000,000	4,457,899	1,542,101	
給料手当・賞与	3,500,000	2,535,516	964,484	
通勤交通費	80,000	100,080	△ 20,080	
福利厚生費	520,000	379,546	140,454	
住友生命受託事業費支出	3,700,000	3,377,945	322,055	
住友生命受託事業費	2,500,000	2,176,706	323,294	
給料手当・賞与	1,000,000	963,772	36,228	
通勤交通費	80,000	81,540	△ 1,540	
福利厚生費	120,000	155,927	△ 35,927	
朝日新聞受託事業費支出	6,100,000	6,001,566	98,434	
朝日新聞受託事業費	2,500,000	2,157,272	342,728	
給料手当・賞与	2,730,000	3,038,673	△ 308,673	
通勤交通費	270,000	270,930	△ 930	
福利厚生費	600,000	534,691	65,309	
造本コンクール受託事業費支出	4,300,000	4,382,083	△ 82,083	
生命保険協会受託事業費支出	5,100,000	4,049,240	1,050,760	
生命保険協会受託事業費	1,500,000	2,084,471	△ 584,471	創作絵本制作、編集費他
給料手当・賞与	2,730,000	1,252,283	1,477,717	
通勤交通費	210,000	127,760	82,240	
福利厚生費	660,000	584,726	75,274	
翻訳出版受託事業費支出	172,000,000	197,899,742	△ 25,899,742	
翻訳出版事業	142,000,000	169,803,144	△ 27,803,144	翻訳、編集、著作権料他
給料手当・賞与	25,000,000	23,326,444	1,673,556	
退職給付費用	0	379,750	△ 379,750	
通勤交通費	1,000,000	1,012,476	△ 12,476	
福利厚生費	4,000,000	3,377,928	622,072	
ジャパンライブラリー関連事業費支出	9,500,000	9,179,434	320,566	
ジャパンライブラリー関連事業費	9,500,000	9,179,434	320,566	翻訳出版書籍重版費用他
管理費関係分受託・協力事業費	10,897,000	11,186,129	△ 289,129	
管理費支出	6,766,000	27,485,788	△ 20,719,788	
給与手当支出	3,150,000	3,177,729	△ 27,729	
役員報酬支出	1,240,000	1,240,000	0	
給料手当・賞与支出	1,720,000	1,743,615	△ 23,615	
通勤交通費支出	190,000	194,114	△ 4,114	
福利厚生費支出	360,000	342,319	17,681	
健保厚年保険料・その他福利費支出	360,000	342,319	17,681	業務用飲用水代他
会議費支出	21,000	16,739	4,261	
理事会費・総会費支出	20,000	16,739	3,261	
その他会議費	1,000	0	1,000	
旅費交通費支出	50,000	49,988	12	
役職員交通費支出	50,000	49,988	12	
通信運搬費支出	160,000	142,171	17,829	
郵便料・電話料・運搬費支出	160,000	142,171	17,829	
消耗品費支出	140,000	173,375	△ 33,375	
消耗什器備品費支出	30,000	629	29,371	
事務用品費支出	100,000	148,286	△ 48,286	
修繕費支出	10,000	24,460	△ 14,460	
印刷製本費	160,000	163,190	△ 3,190	
コピー機維持費・印刷費支出	160,000	163,190	△ 3,190	
新聞図書費支出	20,000	19,831	169	
新聞図書費支出	20,000	19,831	169	
光熱水料費支出	150,000	151,052	△ 1,052	
電気料・水道料支出	150,000	151,052	△ 1,052	

(単位 :円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
賃借料支出	1,290,000	1,373,685	△ 83,685	
賃借料支出	1,025,000	1,092,613	△ 67,613	
賃借共益費支出	265,000	281,072	△ 16,072	
リース料支出	226,000	222,480	3,520	
事務機他リース料支出	226,000	222,480	3,520	
支払手数料支出	160,000	283,761	△ 123,761	
振込手数料支出	50,000	41,819	8,181	
その他支払手数料支出	110,000	241,942	△ 131,942	
租税公課支出	719,000	932,986	△ 213,986	
消費税・都民税・収入印紙	719,000	932,986	△ 213,986	
文字活字文化推進機構会費支出	100,000	100,000	0	
引越費用	0	20,222,120	△ 20,222,120	
雑費支出	60,000	114,362	△ 54,362	
事業活動支出計	462,430,000	500,600,697	△ 38,170,697	
事業活動収支差額	522,000	△ 25,450,725	△ 25,972,725	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
アドバイザーテキスト預金取崩収入	0	0	0	
退職給付引当資産取崩収入	0	820,750	820,750	
敷金保証金収入				
敷金戻り収入	0	6,776,616	6,776,616	
投資活動収入計	0	7,597,366	7,597,366	
2 投資活動支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	2,500,000	2,280,000	220,000	
アドバイザーテキスト制作引当資産取得支出	2,000,000	2,000,000	0	
敷金保証金支出	0	9,636,640	△ 9,636,640	
投資活動支出計	4,500,000	13,916,640	△ 9,416,640	
投資活動収支差額	△ 4,500,000	△ 6,319,274	△ 1,819,274	
III 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	△ 3,978,000	△ 31,769,999	△ 27,791,999	
前期繰越収支差額	133,191,233	133,191,233	0	
次期繰越収支差額	129,213,233	101,421,234	△ 27,791,999	

財務諸表に対する注記(第29期)

1 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(2) リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められる以外のファイナンス・リース物件については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	300,000,000	0	0	300,000,000
小 計	300,000,000	0	0	300,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	16,147,262	2,280,000	820,750	17,606,512
積立特定資産	200,000,000	2,000,000	0	202,000,000
小 計	216,147,262	4,280,000	820,750	219,606,512
合 計	516,147,262	4,280,000	820,750	519,606,512

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	うち指定正味 財産からの充 当額	うち一般正味 財産からの充 当額	うち負債に対 応する額
特定資産				
退職給付引当資産	17,606,512	0	2,280,000	0
積立特定引当資産	202,000,000	0	2,000,000	0
合 計	219,606,512	0	4,280,000	0

4 その他固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

その他固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,260,000	1,260,000	0
電話加入権	396,204	376,204	20,000
借室敷金	9,636,640	0	9,636,640
保証金	200,000	0	200,000
合 計	11,492,844	1,636,204	9,856,640

5 債権の債権金額、当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権当期末残高
未収金			
読書アプローチ事業収益	2,120,000	0	2,120,000
調査研究事業収益	69,654,896	0	69,654,896
情報提供事業収益	986,636	0	986,636
翻訳出版事業収益	98,823,100	0	98,823,100
ジャパンライブラリー事業収益	473,080	0	473,080
その他受託業務事業収益	837,334	0	837,334
合 計	172,895,046	0	172,895,046

財務諸表に対する注記(第29期)

- 6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
2018年度10代から始めるリベラルアーツ助成金	国立青少年	0	1,592,602	0	1,592,602	一般正味財産
2018年度サポーター講習会助成金	国立青少年	0	2,168,000	0	2,168,000	
2018年度サポーター実践講座助成金	国立青少年	0	1,928,000	0	1,928,000	
2018年度Live at Bookstore京都助成金	国立青少年	0	728,000	0	728,000	
2019年度サポーター講習会助成金	国立青少年	0	3,432,000	0	3,432,000	
2019年度サポーター実践講座助成金	国立青少年	0	3,432,000	0	3,432,000	
2019年度10代から始めるリベラルアーツ助成金	国立青少年	0	3,147,000	0	3,147,000	
2018年度辞書を読む助成金	国立青少年	0	185,607	0	185,607	
2019年度JPIC YOUTH助成金	国立青少年	0	495,000	0	495,000	
合 計		0	17,108,209	0	17,108,209	

- 7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	30,136
合 計	30,136

収支計算書に対する注記(第29期)

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、立替金、仮払金、未払金、前受金、預り金を含めている。
 なお、前期末及び当期末残高は下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金 預 金	53,918,441	32,856,172
未 収 金	188,405,746	172,895,046
前 払 金	2,105,177	1,858,306
立 替 金	102,179	480,958
仮 払 金	483,386	0
合 計	245,014,929	208,090,482
未 払 金	109,862,020	104,358,317
前 受 金	130,680	1,600,000
預 り 金	1,830,996	710,931
合 計	111,823,696	106,669,248
次期繰越収支差額	133,191,233	101,421,234

監査報告

2020年5月28日

一般財団法人出版文化産業振興財団
理事長 肥田美代子 殿

監事 桶田大介



監事 能勢正幸



監事 平井茂



私たち監事は、第29期2019年4月1日から2020年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、財産目録、計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書）について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算関係書類及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

2020 年度事業計画並びに予算

1. 生涯学習事業

①「JPIC 読書アドバイザー養成講座」開講

1993年のスタート以来、「読書と生涯学習をコーディネートする」人材の育成を目的に毎年開講している。今期第28期の開催を予定(新型コロナウイルスの影響で延期も検討)。また、延期した第27期第4回スクーリングおよび修了式を開催する。

②JRACの活動協力

修了者の自主運営組織である「JPIC 読書アドバイザークラブ(JRAC)」の活動を側面よりサポートする。学習会や読書関連催事の共催も検討する。

③絵本・読みきかせ・読書ボランティア・中高生、大学生向け 各種読書講習会

- ・「JPIC 読みきかせサポーター講習会」と「JPIC 読みきかせサポーター実践講座」、「親子で楽しむ 絵本と音楽のコンサート(仮)」を、当初、計20回を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、開催回数調整等の計画変更をおこなう。
- ・10代20代学生に読書機会を提供するJPIC YOUTHとして、「Liberal Arts for YOUTH」「JPIC YOUTH Books&Community」(子どもゆめ基金助成事業)のほか、1週間の読書ウィーク「ワテラスブックフェス2020」を開催予定。

④さまざまな層への読書アプローチ

- ・辞書を切り口としたイベントを、子どもゆめ基金助成事業として開催予定。
- ・「Live at Bookstore」(子どもゆめ基金助成事業)を継続。全国各地の書店と協力して、読書会・トークイベントの開催を予定している。新型コロナウイルスの影響もあり、オンラインでのイベント開催も含めて、読書コミュニティの形成を目指す。
- ・主にJPIC 読書アドバイザーと協力した新たな読書推進活動の取り組みを検討する。

2. 調査研究事業

①日本国際問題研究所 英訳書籍制作・出版への協力

日本国際問題研究所の英訳書籍制作に協力する。今年度は8タイトル程度を発行予定。

②日本財団 英語図書寄贈事業「Read Japan Project」への協力

日本財団が主催するRead Japan Project<現代日本理解促進のための図書寄贈事業>に協力する。

3. 情報提供事業

①JPIC NEWSLETTER

賛助会員をはじめ、関係各方面にJPICの活動を案内・報告することを目的に、月1回程度発行。

②ホームページ運用、メルマガジン発行

読書関連催事等の情報提供ツールとして活用。オンラインイベント等の参加者データも集約し、「読書ボランティア」や「読書に関心のあるメンバー」メールアドレス管理14,500件を目標に促進。メルマガ会員を増加させ、他事業でのDM費の一層の減少を図る。

③「この本読んで！」発行

2001年11月創刊、季刊（第75～78号、6・9・12・3月初旬）、9,500部発行。

4. 交流協力事業

①地域読書環境整備事業

「読書教育」「本・読書で町おこし」などの地域ぐるみの読書活動をサポートしていく。引き続き、福島県飯舘村での協力事業を展開する。

②有田川町読みきかせ事業

有田川町において2020年度より、絵本制作講座を開催予定。講座案、講師派遣など、講座全般の運営を担う予定。

③「上野の森 親子フェスタ」の開催

今年度「上野の森 親子ブックフェスタ2020」（5月3日～5日）は、新型コロナウイルスの影響により開催中止。それに代わり、Twitter企画「GWは本の隣で」を開催。4月29日～5月5日の期間に、出展予定だった出版社や団体に呼びかけ、この時世だからこそ読んでほしい、おすすめ絵本や児童書などを紹介。

④「書店大商談会」への協力

第七回「北海道書店大商談会」（今年度は開催中止）、「BOOK EXPO 2020」（11月大阪市にて開催予定）、第十一回「書店大商談会」（10月、文京区にて開催予定）の事務局として協力。

5. 受託事業・業務等

①各社・団体の読書普及事業への協力

日本出版販売の書店での読みきかせ会「おはなしマラソン」、博報堂教育財団主催の「お気に入りの一冊をあなたへ 作文コンクール」など、団体・企業の読書推進事業をサポートします。

②「スミセイおはなしひろば」への協力

2地域／関東地区（神奈川県）、関西地区（兵庫県）での実施。

③朝日新聞 読書推進事業への協力

朝日新聞社が主催する「オーサー・ビジット」（今年度は6回開催）、「地球教室」などに協力。

④「第54回 造本装幀コンクール」への協力

日本書籍出版協会と日本印刷産業連合会が主催する「第54回 造本装幀コンクール」は、今年度は中止。2021年度に第55回と合わせた新しい形で開催するため、その準備をおこなう。

⑤内閣府 2020年度国際広報「JAPAN LIBRARY」への協力

2014年度に開始した「日本の魅力発信に資する書籍の翻訳出版事業」に協力する。今年度は15タイトル程度を発行予定。

収支予算書

2020年4月1日から 2021年3月31日まで
(第30期)

(単位 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	30,000	30,000	0
基本財産運用利息	30,000	30,000	0
特定資産運用益	19,000	21,000	△ 2,000
会館建設他特定資産受取利息	19,000	21,000	△ 2,000
受取入会金	50,000	50,000	0
賛助会員受取入会金	50,000	50,000	0
受取会費	48,450,000	51,950,000	△ 3,500,000
賛助会員受取会費	48,450,000	51,950,000	△ 3,500,000
事業収益	395,105,000	393,300,000	1,805,000
生涯学習事業収益	20,660,000	17,100,000	3,560,000
読書アドバイザー養成講座助成金収益	2,400,000	1,000,000	1,400,000
読書アドバイザー養成講座受講料収益	6,660,000	5,800,000	860,000
読書アドバイザー修了生講座受講料収益	0	0	0
読みきかせ講習会参加費収益	0	2,300,000	△ 2,300,000
読書アプローチ事業収益	11,600,000	8,000,000	3,600,000
調査研究事業収益	81,000,000	70,000,000	11,000,000
関係機関・在日外国機関との協力事業収益	81,000,000	70,000,000	11,000,000
情報提供事業収益	32,000,000	44,000,000	△ 12,000,000
機関誌購読料収益	32,000,000	44,000,000	△ 12,000,000
交流協力事業収益	5,780,000	2,800,000	2,980,000
地域読書環境整備事業収益	4,500,000	2,000,000	2,500,000
書店大商談会受託事業収益	1,280,000	800,000	480,000
受託業務協力事業収益	255,665,000	259,400,000	△ 3,735,000
読書普及事業収益	8,000,000	7,500,000	500,000
住生生命受託事業収益	5,365,000	5,000,000	365,000
朝日新聞受託事業収益	10,750,000	10,500,000	250,000
造本コンクール受託事業収益	1,050,000	5,400,000	△ 4,350,000
生命保険協会受託事業収益	0	17,000,000	△ 17,000,000
活字文化推進活動受託事業収益	0	0	0
翻訳出版受託事業収入	215,000,000	202,000,000	13,000,000
ジャパンライブラリー関連事業収益	15,500,000	12,000,000	3,500,000
受取補助金等	18,000,000	16,000,000	2,000,000
受取国庫助成金	0	0	0
受取特殊法人助成金	18,000,000	16,000,000	2,000,000
受取寄付金	1,500,000	1,500,000	0
会員受取寄付金	1,500,000	1,500,000	0
雑収益	61,000	101,000	△ 40,000
受取利息	1,000	1,000	0
雑 収 益	60,000	100,000	△ 40,000
経常収益計	463,215,000	462,952,000	263,000

(単位 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
(2) 経常費用			
事業費	455,007,000	455,664,000	△ 657,000
生涯学習事業費	63,296,000	64,247,000	△ 951,000
読書アドバイザーテキスト制作事業費	0	0	0
読書アドバイザー養成講座運営事業費	14,200,000	13,000,000	1,200,000
読書アドバイザー養成講座カリキュラム事業費	0	0	0
読書アドバイザー養成講座修了生講習事業費	0	0	0
J R A C 関係事業費	1,300,000	1,700,000	△ 400,000
読みきかせ講習会運営事業費	15,990,000	22,000,000	△ 6,010,000
読書アプローチ事業費	15,850,000	12,200,000	3,650,000
管理費関係分生涯学習事業費	15,956,000	15,347,000	609,000
調査研究事業費	81,148,000	70,218,000	10,930,000
書店活性化・デジタル化研究事業費	0	0	0
関係機関・在日外国機関との協力事業費	73,170,000	62,000,000	11,170,000
管理費関係分調査研究事業費	7,978,000	8,218,000	△ 240,000
情報提供事業費	48,808,000	66,029,000	△ 17,221,000
会報制作発送費	550,000	500,000	50,000
ホームページ運用費	3,600,000	2,000,000	1,600,000
機関誌発行・発送事業費	36,680,000	49,000,000	△ 12,320,000
管理費関係分情報提供事業費	7,978,000	14,529,000	△ 6,551,000
交流協力事業費	17,019,000	33,473,000	△ 16,454,000
地域読書環境整備事業費	8,490,000	8,800,000	△ 310,000
上野の森親子フェスタ事業費	0	3,500,000	△ 3,500,000
書店大商談会受託事業費	4,540,000	4,600,000	△ 60,000
震災復興支援協力事業費	0	0	0
管理費関係分交流協力事業費	3,989,000	16,573,000	△ 12,584,000
受託業務協力事業費	244,736,000	221,697,000	23,039,000
読書普及協力事業費	6,660,000	10,100,000	△ 3,440,000
住友生命受託事業費	4,359,000	3,700,000	659,000
朝日新聞受託事業費	7,736,000	6,100,000	1,636,000
造本コンクール受託事業費	80,000	4,300,000	△ 4,220,000
生命保険協会受託事業費	0	5,100,000	△ 5,100,000
活字文化推進活動受託事業費	0	0	0
翻訳出版受託事業費	180,000,000	172,000,000	8,000,000
ジャパンライブラリー関連事業費	10,000,000	9,500,000	500,000
管理費関係分交流協力事業費	35,901,000	10,897,000	25,004,000

(単位 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
管理費	7,978,000	6,766,000	1,212,000
給与手当	3,702,000	3,150,000	552,000
役員報酬	1,240,000	1,240,000	0
給料手当・賞与	2,265,000	1,720,000	545,000
通勤交通費	197,000	190,000	7,000
福利厚生費	416,600	360,000	56,600
健保厚年保険料・その他福利厚生	416,600	360,000	56,600
会議費用	25,000	21,000	4,000
理事会費・総会費	24,000	20,000	4,000
その他委員会費	1,000	1,000	0
旅費交通費	50,000	50,000	0
旅費交通費	50,000	50,000	0
通信運搬費	160,000	160,000	0
郵便料・電話料・運搬費	160,000	160,000	0
消耗品費	150,000	140,000	10,000
消耗什器備品費	30,000	30,000	0
事務用品費	110,000	100,000	10,000
修繕費	10,000	10,000	0
印刷製本費	160,000	160,000	0
コピー機維持費・印刷費	160,000	160,000	0
新聞図書費	25,000	20,000	5,000
新聞図書費	25,000	20,000	5,000
光熱水料費	160,000	150,000	10,000
電気料・水道料	160,000	150,000	10,000
賃借料	1,449,400	1,290,000	159,400
賃借料	1,177,600	1,025,000	152,600
賃借共益費	271,800	265,000	6,800
リース料	250,000	226,000	24,000
事務機他リース料	250,000	226,000	24,000
支払手数料	300,000	160,000	140,000
振込手数料	50,000	50,000	0
その他手数料	250,000	110,000	140,000
租税公課	950,000	719,000	231,000
消費税	941,000	710,000	231,000
法人都民税	7,000	7,000	0
収入印紙	1,000	1,000	0
国税・地方税	1,000	1,000	0
文字活字文化推進機構会費	100,000	100,000	0
雑費	80,000	60,000	20,000
経常費用計	462,985,000	462,430,000	555,000
経常収支差額	230,000	522,000	△ 292,000

(単位 円)

科	目	予 算 額	前年度予算額	増 減
Ⅱ	投資活動収支の部			
	(1)投資活動収入			
	アドバイザーテキスト制作引当資産取崩収入	0	0	0
	投資活動収入計	0	0	0
	(2)投資活動支出			
	退職給付引当資産取得支出	3,000,000	2,500,000	500,000
	アドバイザーテキスト制作引当資産取得支出	2,000,000	2,000,000	0
	投資活動支出計	5,000,000	4,500,000	500,000
	投資活動収支増減額	△ 5,000,000	△ 4,500,000	△ 500,000
Ⅲ	予備費支出	0	0	0
	当期収支差額	△ 4,770,000	△ 3,978,000	△ 792,000
	前期繰越収支差額	101,421,234	133,191,233	△ 31,769,999
	次期繰越収支差額	96,651,234	129,213,233	△ 32,561,999

(注) 1 借入金限度額 0円
2 債務負担額 0円

財団案内図

- 名 称 一般財団法人出版文化産業振興財団
■所 在 地 〒101-0051
東京都千代田区神田神保町 2 丁目 2 番地 30 共同ビル神保町 4 階
TEL.03-5211-7282 FAX.03-5211-7285
<https://www.jp-pic.or.jp/>



交 通

- 神保町駅 A3 出口 徒歩 1 分 (地下鉄／半蔵門線 都営／新宿線・三田線)
水道橋駅 東出口 徒歩 7 分 (JR／総武線・中央線)

定 款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、一般財団法人出版文化産業振興財団（英文名 Japan Publishing Industry Foundation for Culture。略称「JPIC」）と称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を東京都千代田区に置く。

2 この法人は、理事会の決議によって従たる事務所を必要な地に置くことができる。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、出版文化産業及び読書活動に係る生涯学習の推進、出版文化産業及び読書活動に関する調査及び研究、人材育成、情報の収集及び提供等を行うことにより同産業の振興を図るとともに、読書活動の推進をはかることにより、我が国経済社会の健全な発展・国民の生活文化の向上・青少年の健全育成に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的に資するため、次の事業を行う。

- (1) 出版文化産業及び読書活動に係る生涯学習の推進
- (2) 出版文化産業及び読書活動に関する調査及び研究
- (3) 出版文化産業及び読書活動に関する人材育成
- (4) 出版文化産業及び読書活動に関する情報収集及び提供
- (5) 出版文化産業及び読書活動に関する内外関係機関等との交流及び協力
- (6) 前各号に掲げるもののほか、本財団の目的を達成するために必要な事業

2 前項の事業は、日本全国及び海外において行うものとする。

第3章 資産及び会計

(資産の構成)

第5条 この法人の目的である事業を行うために不可欠な財産は、この法人の基本財産とする。

2 基本財産は、この法人の目的を達成するために善良な管理者の注意をもって管理しなければならないが、基本財産の一部を処分しようとするとき及び基本財産から除外しようとするときは、あらかじめ理事会及び評議員会の承認を得なければならない。

(事業年度)

第6条 この法人の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(事業報告及び決算)

第7条 事業報告書及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を経て、定時評議員会に提出し、第1号及び第2号の書類についてはその内容を報告し、第3号から第5号までの書類については承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書（正味財産増減計算書）
- (5) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書

2 前項の書類のほか、監査報告を主たる事務所に5年間備え置くとともに、定款を主たる事務所に備え置くものとする。

3 この法人は、剰余金の分配を行うことができない。

第4章 評議員

(評議員)

第8条 この法人に評議員20名以上30名以内を置く。

(評議員の選任及び解任)

第9条 評議員の選任及び解任は、評議員会の決議をもって行う。

(任期)

第10条 評議員の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。

2 任期満了前に退任した評議員の補欠として選任された評議員の任期は、退任した評議員の任期の満了する時までとする。

3 第8条に定める評議員の員数が欠けた場合には、任期の満了又は辞任により退任した評議員は、新たに選任された者が就任するまで、なお評議員としての権利義務を有する。

(評議員に対する報酬)

第11条 評議員の報酬は、無報酬とする。

第5章 評議員会

(構成)

第12条 評議員会は、すべての評議員をもって構成する。

(権 限)

第 13 条 評議員会は、次の事項について決議する。

- (1) 理事及び監事の選任又は解任
- (2) 理事及び監事の報酬等の額
- (3) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）並びにこれらの附属明細書の承認
- (4) 評議員に対する報酬等の支給の基準
- (5) 定款の変更
- (6) 残余財産の処分
- (7) 基本財産の処分又は除外の承認
- (8) その他評議員会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開 催)

第 14 条 この法人の評議員会は、定時評議員会及び臨時評議員会とする。定時評議員会は、毎事業年度の終了後 3 ヶ月以内に開催し、臨時評議員会は、必要に応じて開催する。

(召 集)

第 15 条 評議員会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が召集する。

- 2 評議員は、理事長に対し、評議員会の目的である事項及び召集の理由を示して、評議員会の招集を請求することができる。

(決 議)

第 16 条 評議員会の決議は、評議員（決議について特別の利害関係を有する評議員を除く。）の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

- 2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、評議員（決議について特別の利害関係を有する評議員を除く。）の 3 分の 2 以上に当たる多数を持って行う。
 - (1) 監事の解任
 - (2) 評議員に対する報酬等の支給の基準
 - (3) 定款の変更
 - (4) 基本財産の処分又は除外の承認
 - (5) その他法令で定められた事項

(決議の省略)

第 17 条 理事が、評議員会の目的である事項について提案した場合において、その提案について、議決に加わることのできる評議員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなす。

(報告の省略)

第 18 条 理事が、評議員の全員に対し、評議員会に報告すべき事項を通知した場合において、その事項を評議員会に報告することを要しないことについて、評議員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その事項の評議員会への報告があったものとみなす。

(議事録)

第 19 条 評議員会の議事については、法令で定めるところにより議事録を作成し、議長並びに出席評議員及び理事の各 1 名がこれに記名押印するものとする。

第 6 章 役員等

(役員)

第 20 条 この法人に次の役員を置く。

- (1) 理事 20 名以上 30 名以内
 - (2) 監事 3 名以内
- 2 理事のうち 1 名を理事長とし、4 名を副理事長、1 名を専務理事、6 名を常務理事とし、2 名以内を業務執行理事とすることができる。
- 3 前項の理事長をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の代表理事とする。

(役員を選任)

- 第 21 条 理事及び監事は、評議員会の決議によって選任する。
- 2 理事長及び、副理事長、専務理事、常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。
- 3 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 91 条第 1 項第 2 号に定める業務執行理事は理事会の決議によって理事の中から選定し、うち 1 名は専務理事とする。

(理事の職務及び権限)

- 第 22 条 理事は理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。
- 2 理事長は、この法人を代表し、法人の業務を執行し、専務理事及びその他の業務執行理事は、理事会において別の定めるところにより、この法人の業務を分担執行する。
- 3 理事長、専務理事及びその他の業務執行理事は、毎事業年度に 4 ヶ月を超える間隔で 2 回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務及び権限)

- 第 23 条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。
- 2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業

務及び財産の状況の調査をすることができる。

(役員任期)

- 第 24 条 理事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。
- 2 監事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。
- 3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了するときまでとする。
- 4 理事又は監事は、第 20 条に定める定数に足りなくなるときは、辞任又は任期満了後においても、新たに選任された者が就任するまでは、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(役員改選)

- 第 25 条 理事及び監事が次のいずれかに該当するときは、評議員会の決議によって解任することができる。
- (1) 職務上の義務に違反し、又は職務を怠ったとき。
- (2) 心身の故障のため、職務の執行に支障があり、又はこれに堪えないとき。

(報酬等)

- 第 26 条 理事及び監事は、無報酬とする。ただし、常勤の理事及び監事に対しては、評議員会において別に定める総額の範囲内で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、報酬等として支給することができる。

(役員損害賠償責任の免除)

- 第 27 条 この法人は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 198 条において準用する同法第 114 条第 1 項の規定により、理事又は監事が任務を怠ったことによる損害賠償責任を、法令に規定する額を限度として理事会の決議により免除することができる。

(外部役員責任限定契約)

- 第 28 条 この法人は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 198 条において準用する同法第 115 条第 1 項の規定により、外部理事又は外部監事との間に、任務を怠ったことによる損害賠償責任の限定契約を締結することができる。
- なお、責任の限度額は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 198 条において準用する同法第 113 条第 1 項の規定による最低責任限度額とする。

(顧問)

- 第 29 条 この法人に、顧問 5 人以内を置くことができる。
- 2 顧問は、学識経験者又はこの法人に功労のあった者のうちから、理事会の推薦により、理事長が委嘱する。また解任については理事会において決議する。
- 3 顧問は、この法人の運営に関して理事長の諮問に答え、又は理事長に対して意

- 見を述べる。
- 4 顧問の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。
 - 5 顧問の報酬は無償とする。
 - 6 顧問の選任及び解任は、理事会において決議する。

第 7 章 理事会

(構成)

第 30 条 理事会は、すべての理事で構成する。

(権限)

第 31 条 理事会は、次に掲げる職務を行う。

- (1) この法人の業務執行の決定
- (2) 理事の職務の執行の監督
- (3) 理事長及び業務執行理事の選定及び解職

(召集)

第 32 条 理事会は、理事長が招集する。

- 2 理事長が欠けたとき又は理事長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。
- 3 理事会を招集する者は、理事会の日時、場所、目的、その他必要な事項を記載した書面をもって、理事会の日の 1 週間前までに、各理事及び各監事に対してその通知を発しなければならない。
- 4 前項の規定にかかわらず、理事会は、理事及び監事の全員の同意があるときは、召集の手続きを経ることなく開催することができる。

(議長)

第 33 条 理事会の議長は、理事長とする。

(決議)

第 34 条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

- 2 前項の規定にかかわらず、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 197 条において準用する同法第 96 条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(決議の省略)

第 35 条 理事が、理事会の決議の目的である事項について提案をした場合において、その提案について、議決に加わることのできる理事全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の理事会の決議があ

ったものとみなすものとする。ただし、監事が異議を述べたときは、その限りではない。

(報告の省略)

- 第 36 条 理事又は監事が理事及び監事の全員に対し、理事会に報告すべき事項を通知した場合においては、その事項を理事会に報告することを要しない。
- 2 前項の規定は、第 22 条第 3 項の規定による報告には適用しない。

(議事録)

- 第 37 条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。
- 2 出席した理事長及び監事は、前項の議事録に署名し、又は記名押印する。

第 8 章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

- 第 38 条 この法人は、評議員会の決議によって定款を変更することができる。
- 2 前項の規定は、この定款の第 3 条、第 4 条及び第 9 条についても適用する。

(解 散)

- 第 39 条 この法人は、基本財産の滅失によるこの法人の目的である事業の成功の不能その他法令で定められた事由により解散する。
- 2 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、評議員会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第 9 章 公告の方法

(広告の方法)

- 第 40 条 この法人の公告方法は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法とする。

第 10 章 事務局

(事務局)

- 第 41 条 この法人に事務局を置く。事務局の組織及び運営に関して必要な事項は理事会で定める。

第 11 章 雑 則

(委 任)

第 42 条 この定款に定めるもののほか、この法人の運営に必要な事項は、理事会の議決を経て、理事長が別に定める。

附 則

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 121 条第 1 項において読み替えて準用する同法第 106 条第 1 項に定める一般法人の設立の登記の日から施行する。
- 2 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 121 条第 1 項において読み替えて準用する同法第 106 条第 1 項に定める特例民法法人の解散の登記と一般法人の設立の登記を行ったときは、第 6 条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。
- 3 この法人の設立当初の事業年度は、第 6 条の規定にかかわらず、この法人の成立の日から平成 25 年 3 月 31 日までとする。
- 4 この法人の最初の理事長は肥田美代子とする。
- 5 この法人の最初の評議員は、次に掲げる者とする。

秋田貞美	伊藤富士男	山去賢二
柳楽節雄	大橋一弘	土屋正三
井上一夫	坂井宏先	川島孝文
今村正樹	斎藤健司	筒井正博
関谷幸一	齊藤隆巳	江崎直利
高納勝寿	伊藤 聡	田江泰彦
清水康史	谷川直人	片岡 隆
増田義和	加藤真由美	小泉忠男
大塚 茂	金田 徹	亀井忠雄
鈴木一行	岩本幸子	石川博史
鹿谷史明	和田年正	北島義斉
岩渕 徹	森岡忠弘	大湊 満
溝口明秀	外山義朗	濱田博信

附 則

- 1 この定款の変更は、令和元（2019）年 8 月 30 日から施行する。

禁無断転載

2020年7月

発行 一般財団法人 出版文化産業振興財団
東京都千代田区神田神保町2丁目2番地30

電話 03(5211)7282

印刷 共立速記印刷株式会社